

2018年3月期 第2四半期 決算説明会

2017年11月15日

日本ライフライン株式会社

本日の内容

1. 2018年3月期 第2四半期決算概要
2. 2018年3月期 通期業績予想
3. 販売状況と今後の見通し
4. 中期経営計画の進捗報告



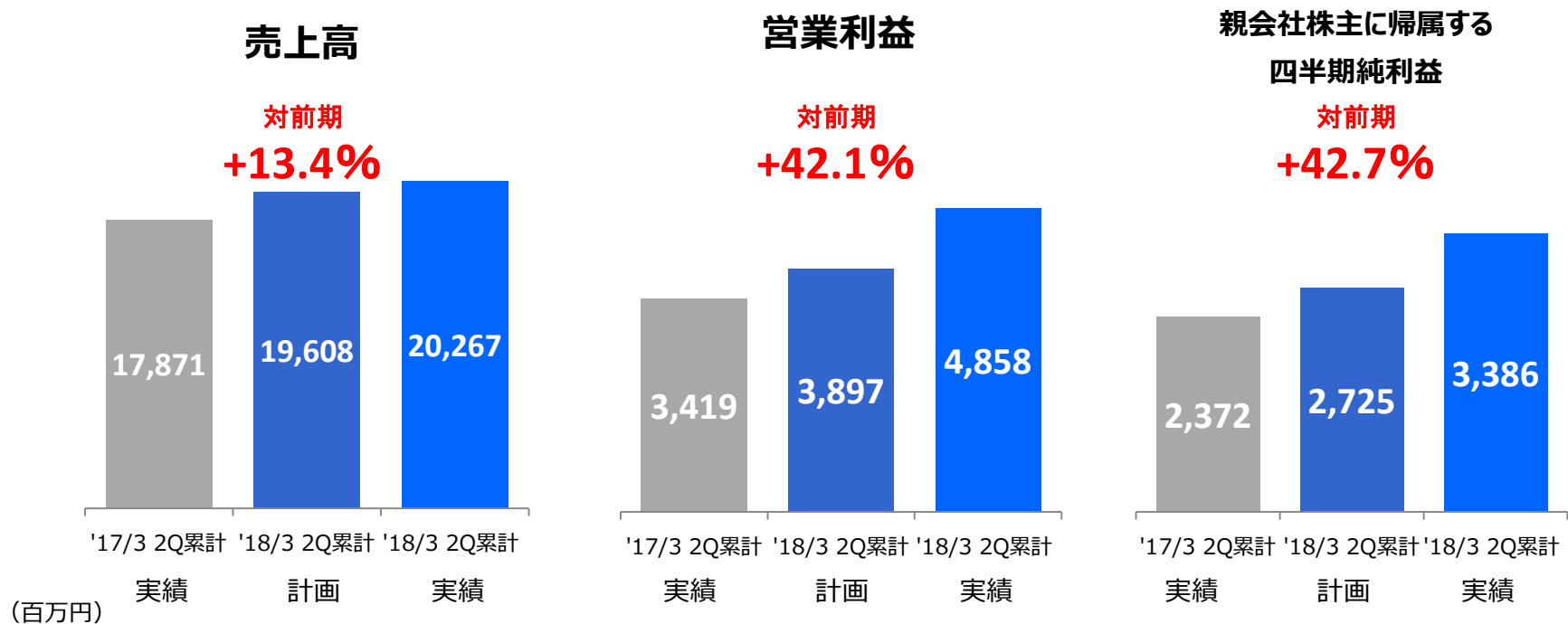
- 1. 2018年3月期 第2四半期決算概要**
 - 2. 2018年3月期 通期業績予想**
-

常務取締役管理本部長

高橋 省悟

2018年3月期 2Q累計 連結業績ハイライト

- ・ 2Qに学会の影響があるも、売上は計画を上回り推移
- ・ 高収益品の伸長により売上総利益率が改善
- ・ 販管費の一部の未執行により増益幅が拡大

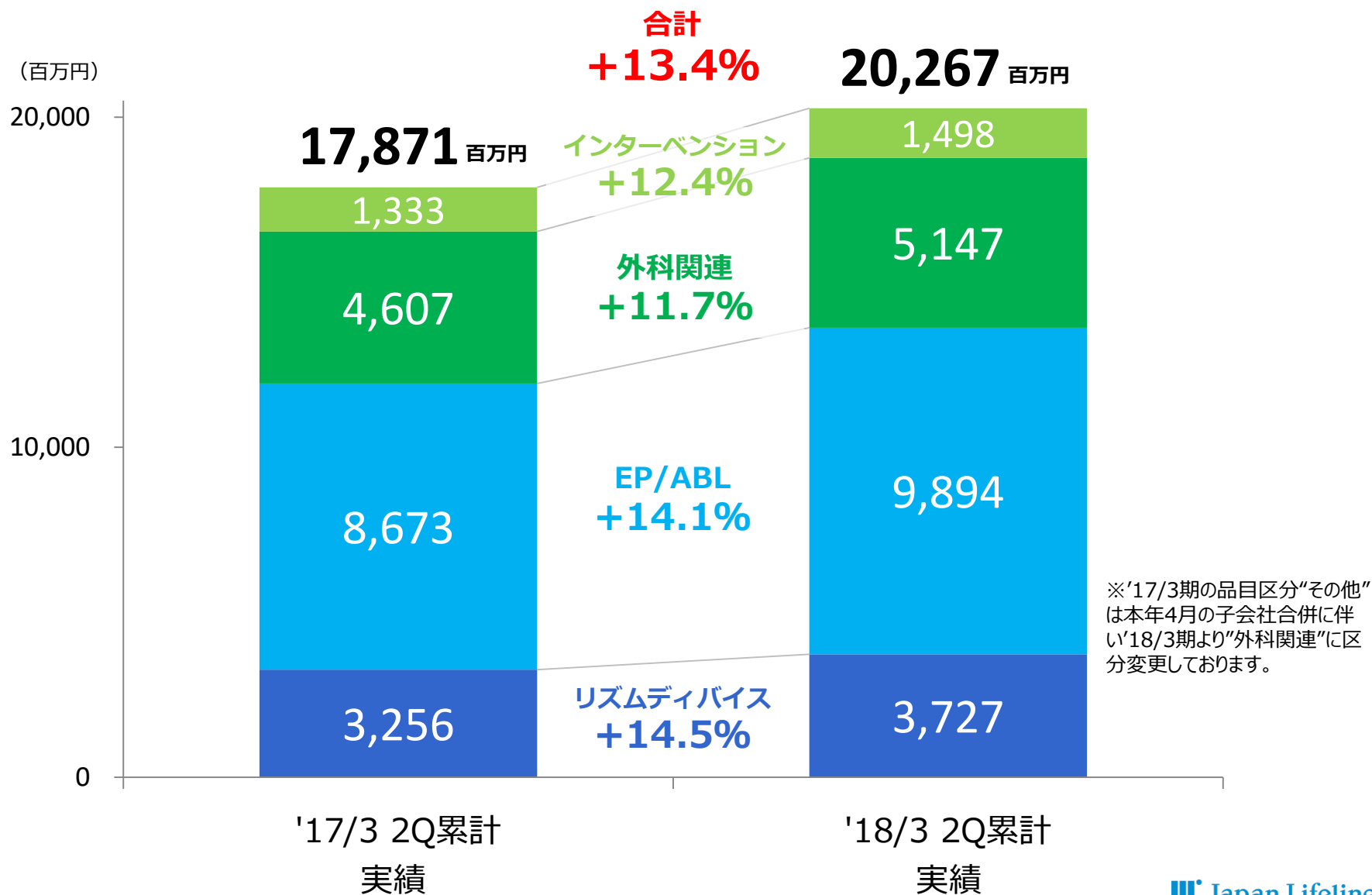


2018年3月期 2Q累計 連結業績

‘18/3期は子会社合併による未実現利益の調整により、売上総利益率が改善

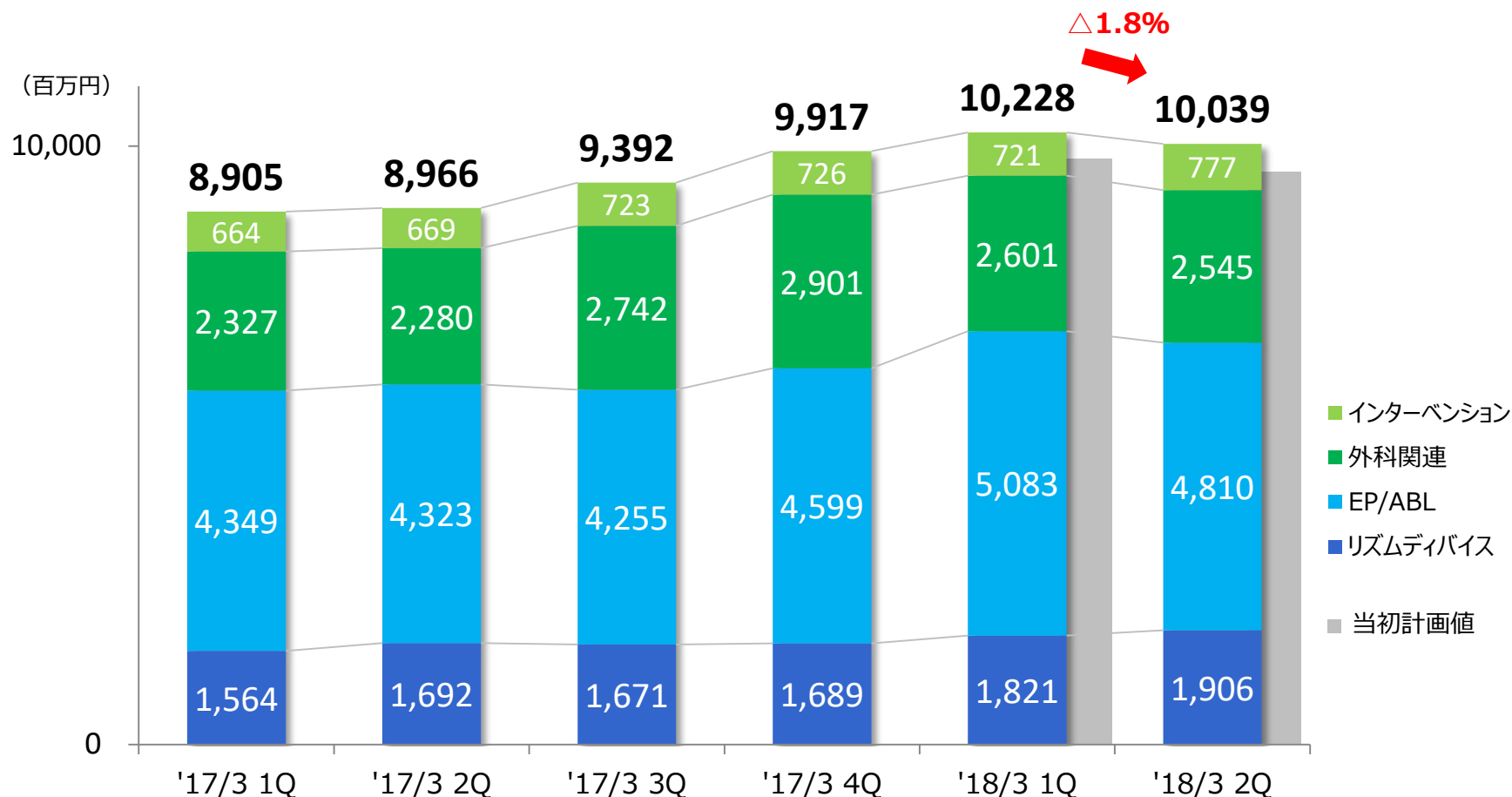
(百万円)	2017/3期 2Q累計 (実績)	2018/3期 2Q累計 (計画) ('17/4/28発表)	2018/3期 2Q累計 (実績)	前年同期比	計画比
売上高	17,871	19,608	20,267	+13.4%	+3.4%
売上総利益	10,380	12,025	12,529	+20.7%	+4.2%
売上総利益率	58.1%	61.3%	61.8%	+3.7Pt	+0.5Pt
営業利益	3,419	3,897	4,858	+42.1%	+24.7%
営業利益率	19.1%	19.9%	24.0%	+4.9Pt	+4.1Pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,372	2,725	3,386	+42.7%	+24.3%
当期純利益率	13.3%	13.9%	16.7%	+3.4Pt	+2.8Pt

2018年3月期 2Q累計 品目別売上高 対前年同期



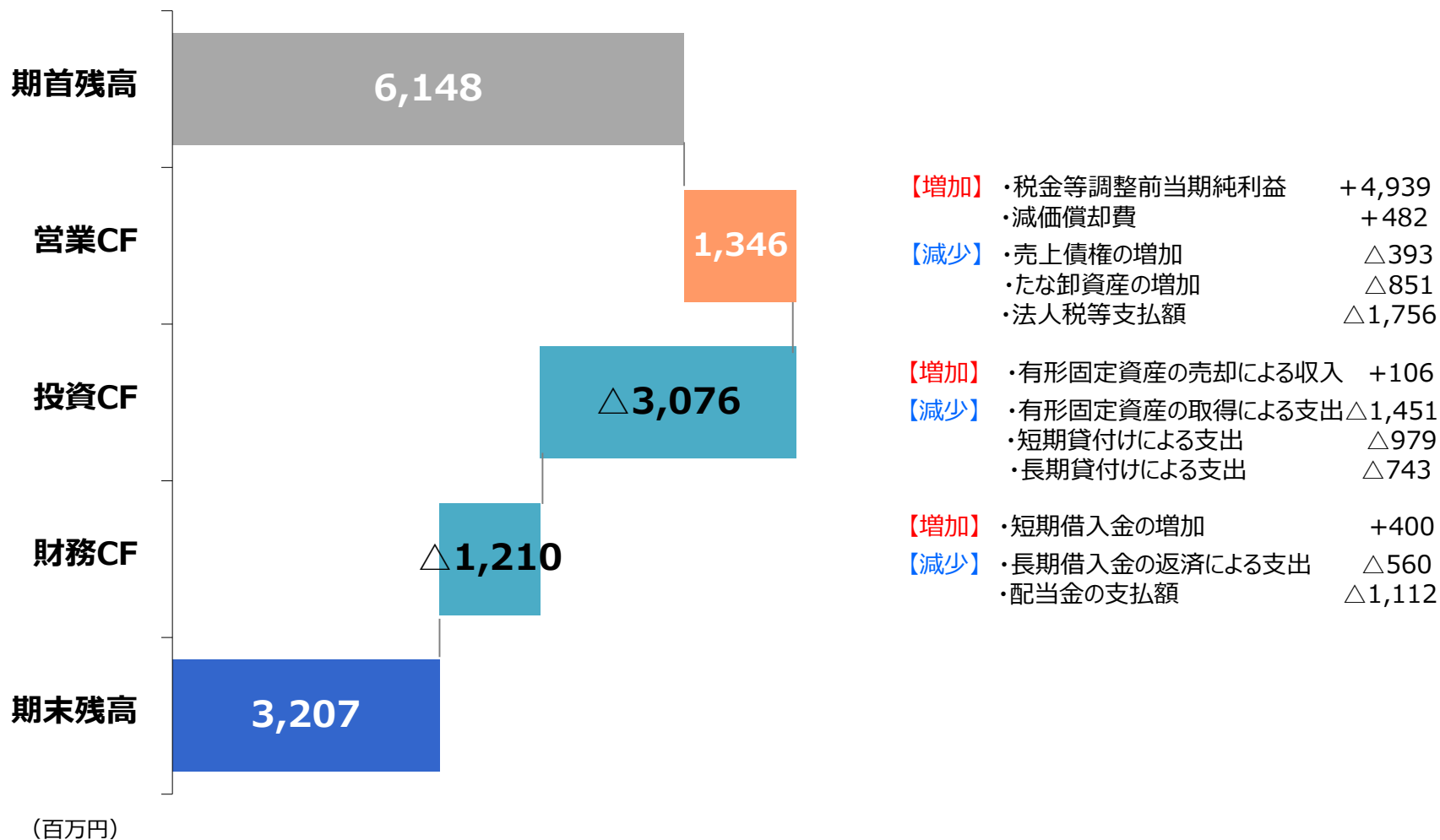
品目別売上高 四半期推移

2Qの微減は学会影響として織込済み、各品目区分で計画を上回る



キャッシュ・フローの状況

対前期末 $\triangle 2,941$ 百万円



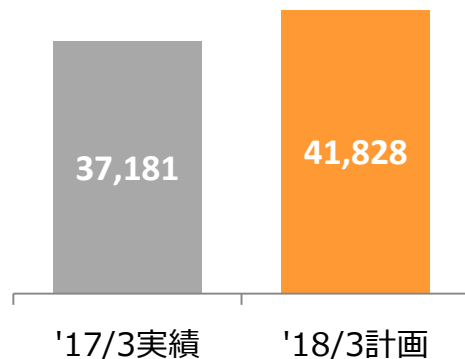
2018年3月期 連結業績予想ハイライト

適時開示基準に基づき、通期予想は据え置くも好調な見通し

- ・ 下半期は学会影響なく、大幅な増収見通し
- ・ 引き続き高水準の売上総利益率を維持
- ・ 販管費増を吸収し、営業増益を見込む

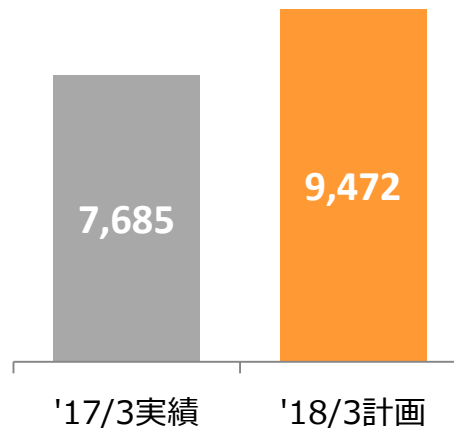
売上高

+12.5%



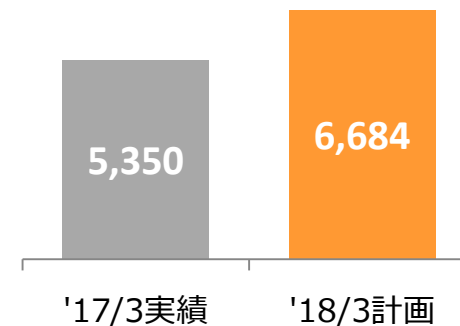
営業利益

+23.3%



親会社株主に帰属する
当期純利益

+24.9%



(百万円)

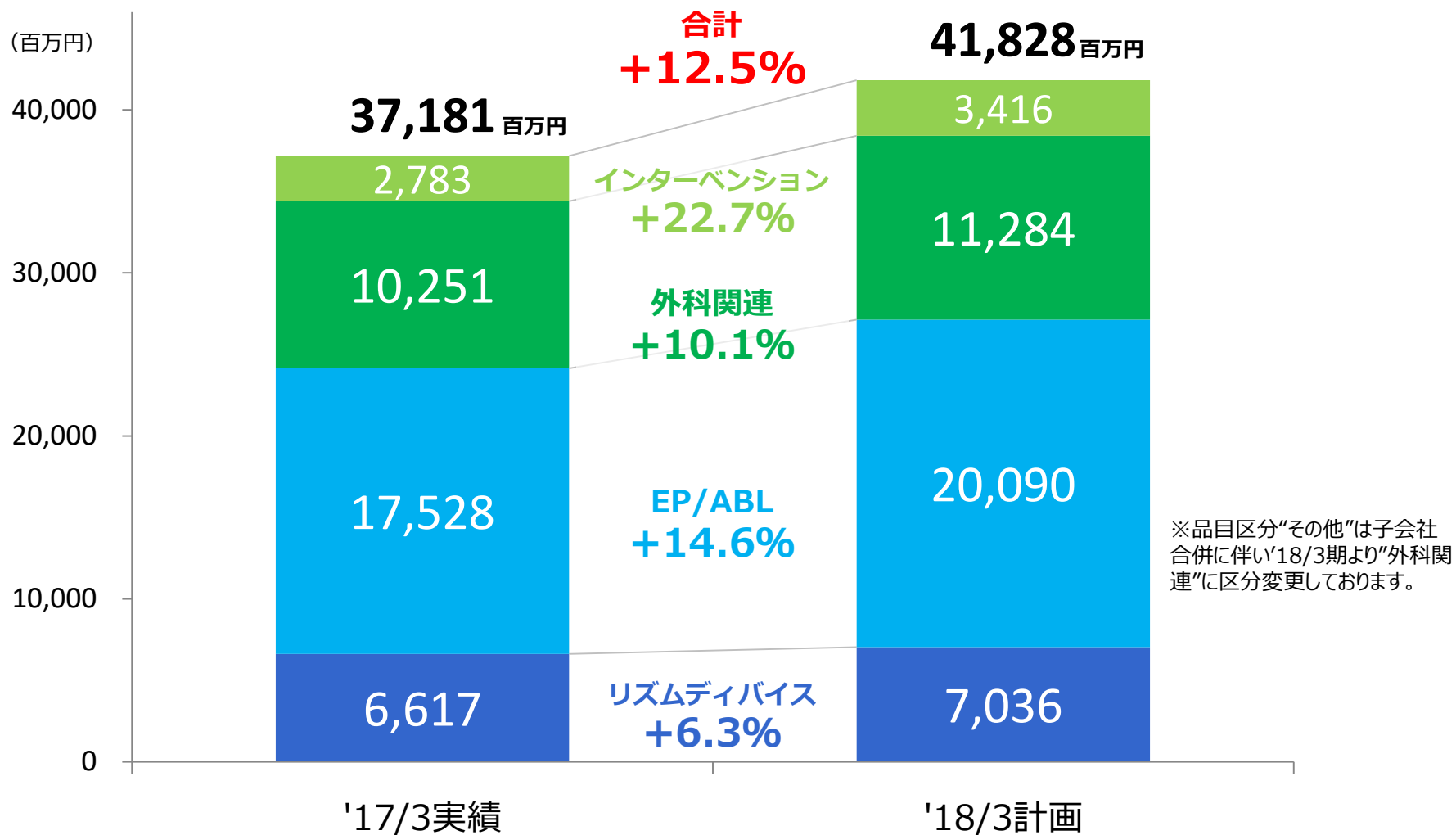
2018年3月期 連結業績予想

通期も引き続き高水準の利益を見込む

(百万円)	'17/3期 通期 (実績)	'18/3期 2Q累計 (実績)	'18/3期 通期 (計画)	前期比
売 上 高	37,181	20,267	41,828	+12.5%
売 上 総 利 益	21,998	12,529	25,835	+17.4%
売 上 総 利 益 率	59.2%	61.8%	61.8%	+2.6pt
営 業 利 益	7,685	4,858	9,472	+23.3%
営 業 利 益 率	20.7%	24.0%	22.6%	+1.9pt
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	5,350	3,386	6,684	+24.9%
当 期 純 利 益 率	14.4%	16.7%	16.0%	+1.6pt

2018年3月期 通期計画 品目別売上高

一部の新商品の上市が来期となるも、売上は達成の見通し



設備投資/減価償却費/研究開発費/従業員数

- ・ 2018年4月稼働を目指しリサーチセンター新棟準備を進める
- ・ マレーシア工場の建設を検討中（計画へは未計上）

(百万円)		2014/3期	2015/3期	2016/3期	2017/3期	2018/3期 (計画)
設備投資額		1,901	331	1,752	905	3,748
減価償却費		576	770	717	753	1,354
研究開発費		636	794	933	1,051	1,239
期末従業員数	連結	734	759	795	829	917
(名)	単体	549	570	610	661	834

(資料) 連結売上高 品目別

(百万円)	2017/3期		2018/3期				備考
	2Q累計 (実績)	通期 (実績)	2Q累計 (実績)	前年同期比	通期 (予想)	前期比	
ペースメーカー関連	2,781	5,674	3,355	20.6%	6,017	6.1%	
ICD関連	371	724	281	△24.3%	742	2.5%	
その他	103	218	91	△12.1%	276	26.4%	AED含む
リズムデバイス 計	3,256	6,617	3,727	14.5%	7,036	6.3%	
EPカテーテル	6,513	13,160	7,446	14.3%	15,089	14.7%	自社製品／心腔内除細動カテーテル含む
ABLカテーテル	664	1,258	586	△11.7%	1,245	△1.0%	自社製品
その他	1,495	3,109	1,860	24.4%	3,755	20.8%	高周波心房中隔穿刺針含む 自社製品含む
EP/ABL 計	8,673	17,528	9,894	14.1%	20,090	14.6%	
人工弁関連	879	1,755	840	△4.4%	1,979	12.8%	
人工肺関連	57	113	49	△13.1%	76	△32.7%	
人工血管関連	3,206	7,229	3,781	17.9%	7,955	10.0%	自社製品／ステントグラフト含む
血液浄化関連	463	1,152	474	2.3%	1,272	10.5%	
外科関連 計	4,607	10,251	5,147	11.7%	11,284	10.1%	
バルーン	393	814	462	17.6%	1,087	33.6%	自社製品含む
ガイドワイヤー	190	373	191	0.2%	415	11.3%	自社製品
その他	749	1,596	845	12.8%	1,913	19.9%	貫通用カテーテル／心房中隔欠損閉鎖器具 大腸ステント／子会社販売商品含む
インターベンション 計	1,333	2,783	1,498	12.4%	3,416	22.7%	
合計	17,871	37,181	20,267	13.4%	41,828	12.5%	

※'17/3期の品目区分“その他”は本年4月の子会社合併に伴い'18/3期より“外科関連”の血液浄化関連に区分変更しております。

(資料) 連結損益計算書

(百万円)	2017/3期				2018/3期					
	2Q累計 (実績)		通期 (実績)		2Q累計 (実績)			通期 (計画)		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比	金額	構成比	前期比
売上高	17,871	100.0%	37,181	100.0%	20,267	100.0%	13.4%	41,828	100.0%	12.5%
売上原価	7,490	41.9%	15,182	40.8%	7,738	38.2%	3.3%	15,993	38.2%	5.3%
売上総利益	10,380	58.1%	21,998	59.2%	12,529	61.8%	20.7%	25,835	61.8%	17.4%
販管費	6,960	38.9%	14,313	38.5%	7,671	37.8%	10.2%	16,362	39.1%	14.3%
営業利益	3,419	19.1%	7,685	20.7%	4,858	24.0%	42.1%	9,472	22.6%	23.3%
営業外収益	137	0.8%	405	1.1%	207	1.0%	50.4%	194	0.5%	△52.0%
営業外費用	142	0.8%	79	0.2%	38	0.2%	△72.7%	62	0.1%	△21.7%
経常利益	3,415	19.1%	8,010	21.5%	5,027	24.8%	47.2%	9,604	23.0%	19.9%
特別利益	24	0.1%	1	0.0%	18	0.1%	△26.45%	53	0.1%	3660.4%
特別損失	2	0.0%	54	0.1%	105	0.5%	5025.1%	73	0.2%	35.2%
税引前利益	3,438	19.2%	7,957	21.4%	4,939	24.4%	43.7%	9,584	22.9%	20.4%
法人税等	1,065	6.0%	2,607	7.0%	1,553	7.7%	45.7%	2,899	6.9%	11.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,372	13.3%	5,350	14.4%	3,386	16.7%	42.7%	6,684	16.0%	24.9%

3. 販売状況と今後の見通し

代表取締役社長

鈴木 啓介

リズムデバイス '18/3 2Q累計実績

全身MRI対応ペースメーカーが寄与

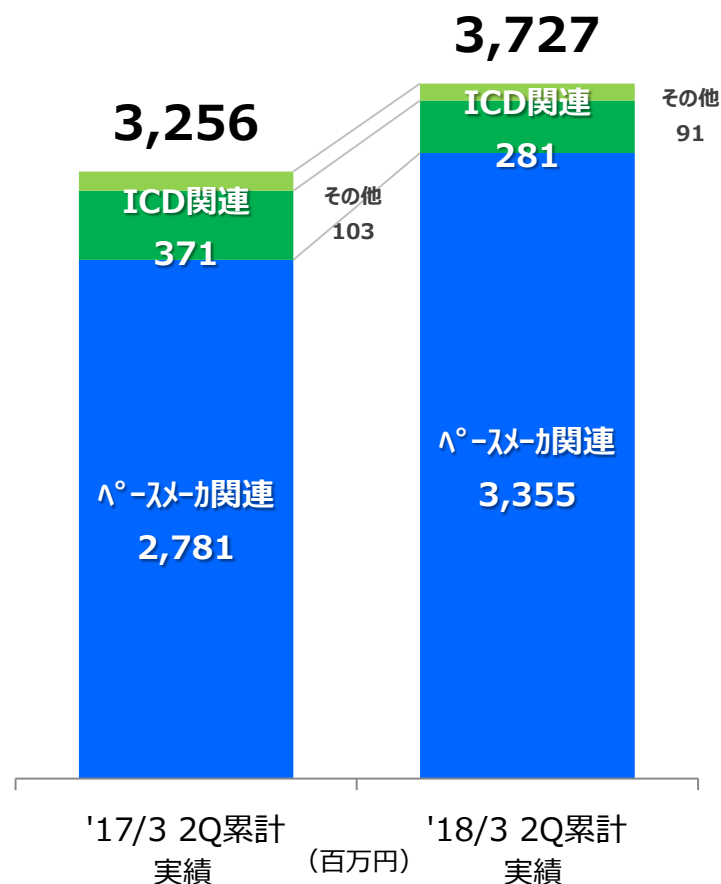
前年同期比 +14.5%

・ペースメーカー関連

- 全身MRI対応の「KORA250」が伸長
- MRI対応ペースメーカーリード
ラインナップ充実「VEGA（ベガ）」



「KORA250（コーラ250）」



リズムデバイス '18/3 通期見通し

引き続き堅調な売上増を見込む

前期比 +6.3%

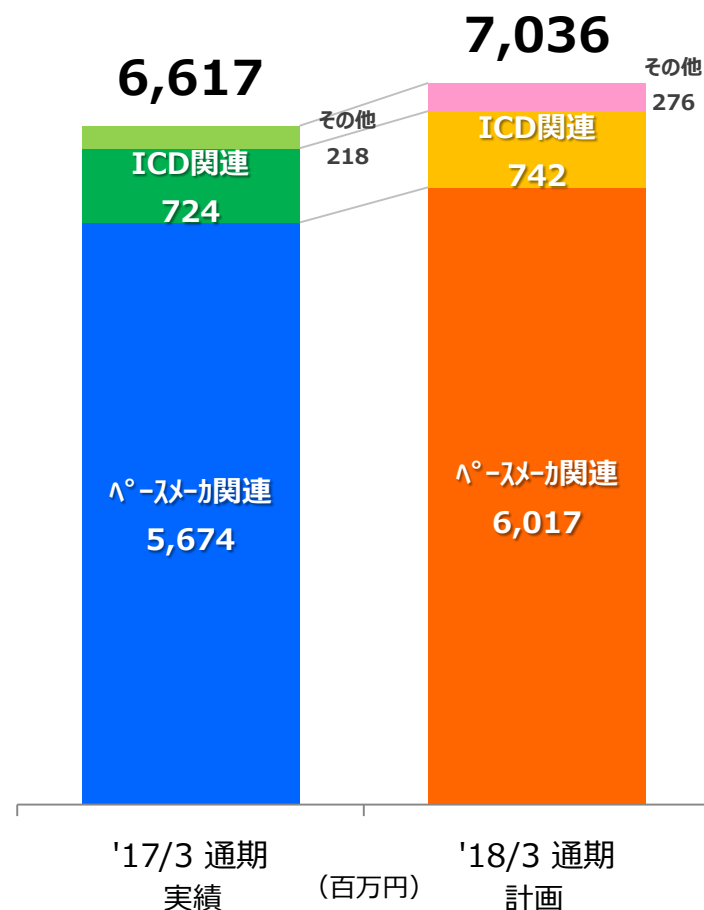
- ペースメーカー関連

- 引き続き「KORA250」を拡販

- ICD関連

- 本年7月に販売を開始したCRT-D「PLATINIUM 4LV」の拡販を目指す

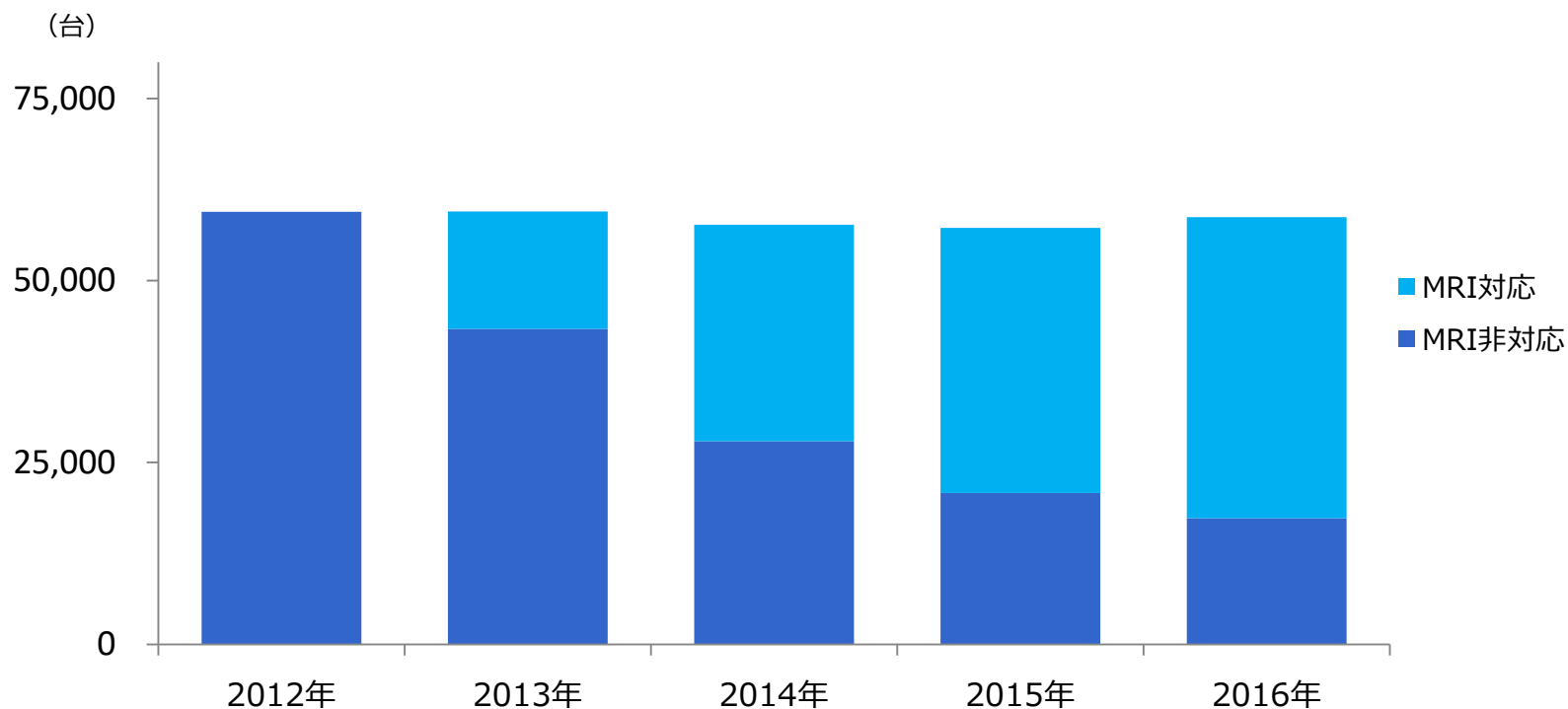
「PLATINIUM (プラティニウム)
4LV CRT-D」



リズムデバイス '18/3 通期見通し

- ・ペースメーカー（PM）市場は一定規模で推移
- ・PMにおけるMRI対応品の普及は一服

ペースメーカー市場 販売数量推移

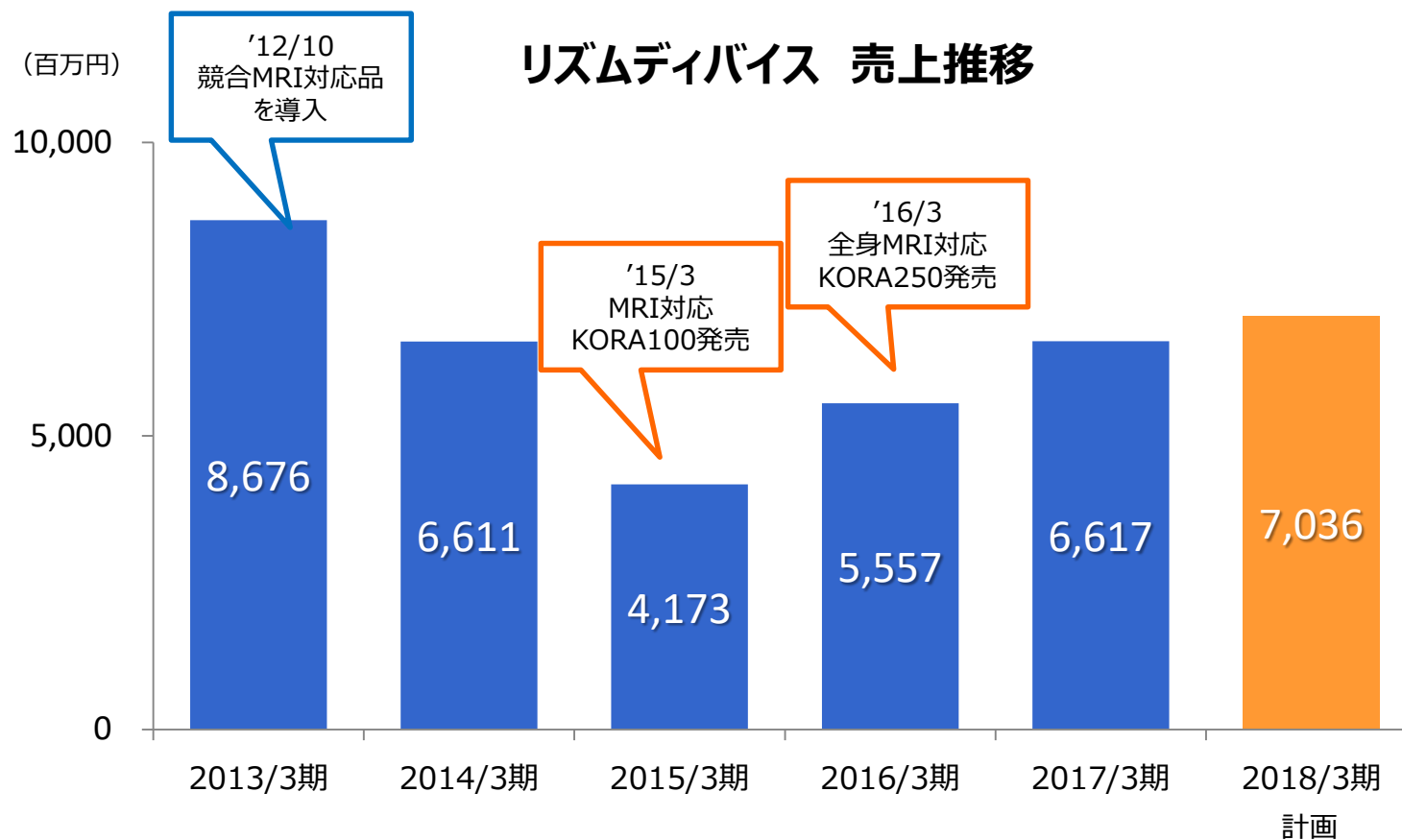


※一般社団法人 日本不整脈デバイス工業会 統計値に基づき作成

※シングル・デュアルチャンバの販売数量。2012年は全てMRI非対応として表示

リズムデバイス '18/3 通期見通し

- MRI対応品の導入により、売上は回復基調
- 上期のPM市場シェアは15%を達成



EP/アブレーション '18/3 2Q累計実績

心房細動（AF）治療の関連製品が伸長

前年同期比 +14.1%

• EPカテーテル

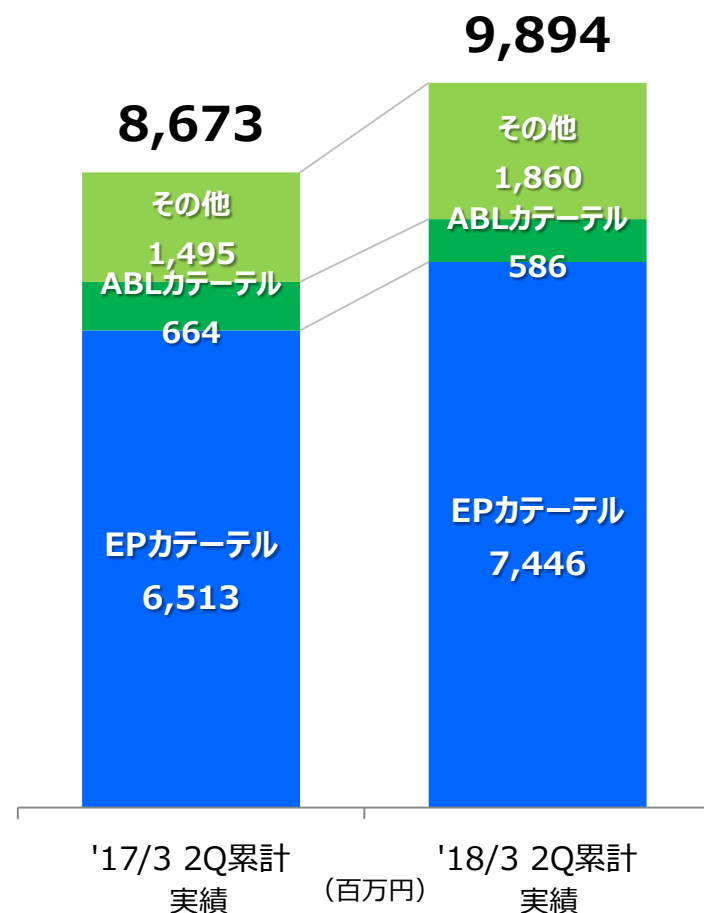
- 心腔内除細動カテーテル「BeeAT」
症例数増により増加
- 食道温モニタリングシステム
「Esophastar」
競合品の影響受け横ばい

• ABLカテーテル

- バルーンアブレーションの普及もあり
売上高が減少

• 高周波心房中隔穿刺針

- 「RFニードル」が引き続き伸長



EP/アブレーション '18/3 通期見通し

市場の拡大を背景にさらに成長

前期比 +14.6%

- AFのABL症例数は下期も増加を見込む

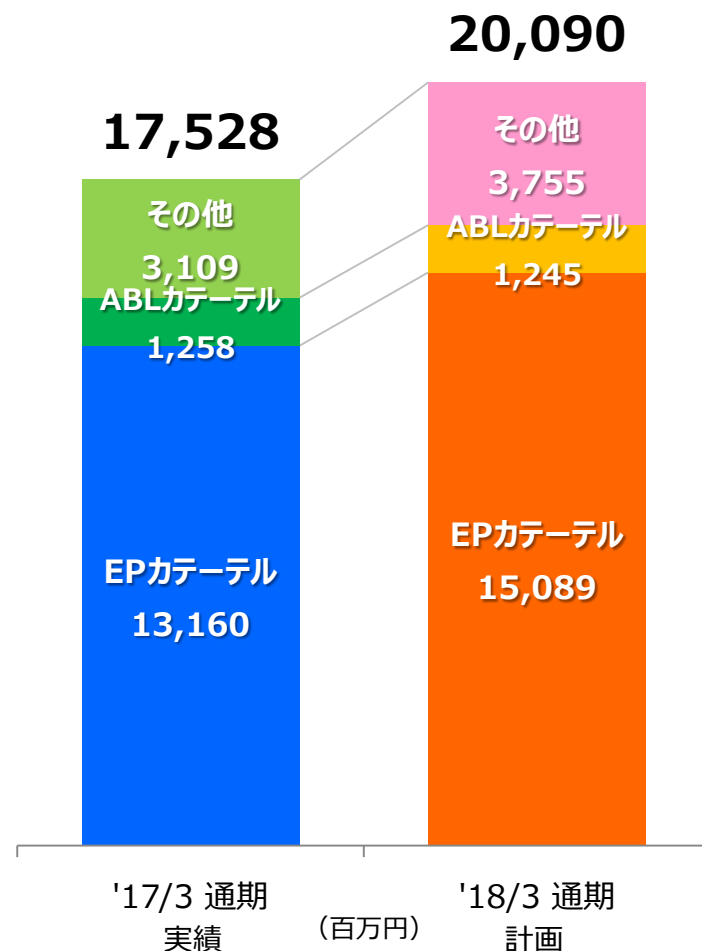
- 主要学会の開催はなし

- AF関連オンリーワン商品が牽引

- 心腔内除細動カテーテル「BeeAT」
- 高周波心房中隔穿刺針「RFニードル」

- EPカテーテル

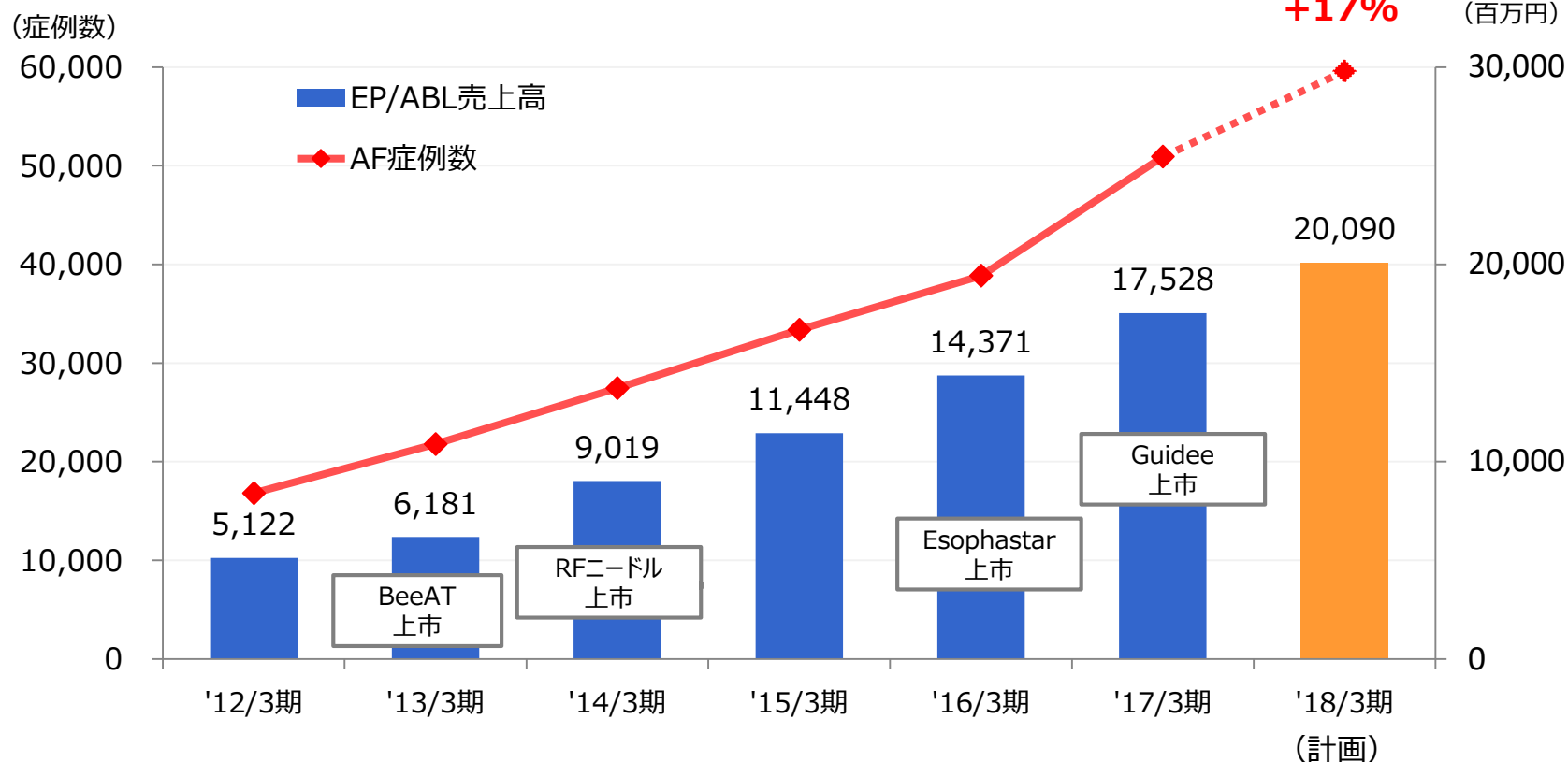
- 食道温モニタリングシステム
新モデル導入によりシェア回復目指す



EP/アブレーション '18/3 通期見通し

心房細動(AF)のアブレーション治療の症例数

- ・ '18/3期 通期計画 対前期+17% →上期の実績は+20%
- ・ 下期は学会なく、上期より高い伸びを見込む



※症例数は自社推計 暦年ベース

EP/アブレーション '18/3 通期見通し

自 社 製 品			仕 入 商 品
日本ライフライン社製			BAYLIS MEDICAL社製
心腔内除細動システム 専用カテーテル「BeeAT」	食道温モニタリングシステム 専用カテーテル 「Esophastar」	スティーラブルシース 「Guidee」	高周波心房中隔穿刺針 「RFニードル」
 2012/10発売 ONLY ONE	 2015/4発売	 2017/1発売	 2013/5発売 ONLY ONE



Esophastarは本年12月より新モデルを導入し強化を図る

EP/アブレーション '18/3 通期見通し

・食道温モニタリングシステム 新モデル導入

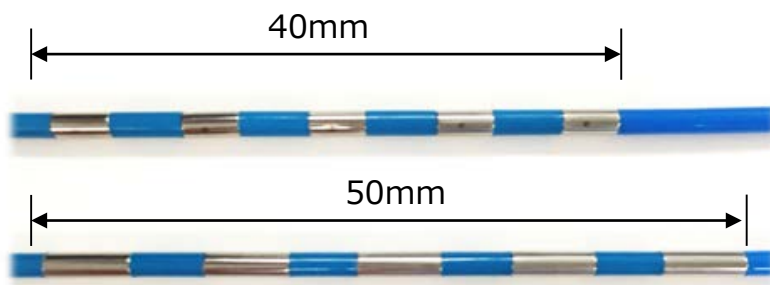
- 「Esophastar」※名称は変更なし
- 本年12月の本格販売開始を予定
- 測定範囲拡大により利便性向上

特長

- 電極長を伸ばし、動かさずに広範囲の測定が可能
→ 7極の競合品へ対抗
- 細径7Frを維持し、合併症（鼻血）を抑制
→ 10Frの競合品への優位性を確保
- 小型グリップ、コシのあるシャフトが
とりまわしと操作性に寄与



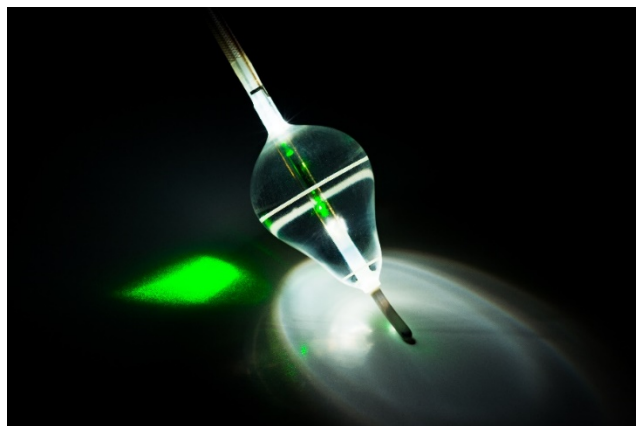
食道温モニタリングシステム
「Esophastar（エソファスター）」



EP/アブレーション '19/3 新商品 HeartLight①

バルーンアブレーションの早期の導入目指す

- 「HeartLight」
- Cardio Focus社（米）製品
- 本年7月に薬事承認を取得、本年末までに国内初臨床・教育実施
- クライオバルーン同等の保険償還価格取得を目指す
- '19/3上期に上市予定



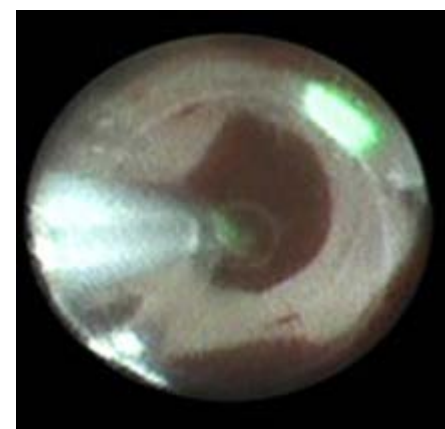
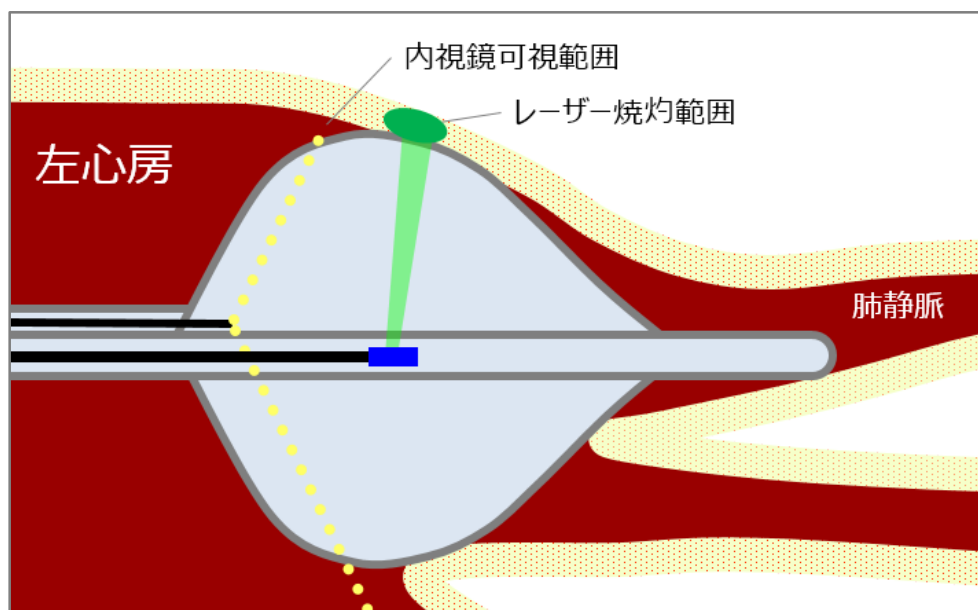
内視鏡アブレーションシステム
「HeartLight（ハートライト）」



EP/アブレーション '19/3 新商品 HeartLight②

内視鏡画像で心腔内の直視が可能

- 内視鏡を用いて最適な部位へのレーザー照射を実現
- 他バルーンシステムより合併症（肺静脈狭窄）の低減が期待できる



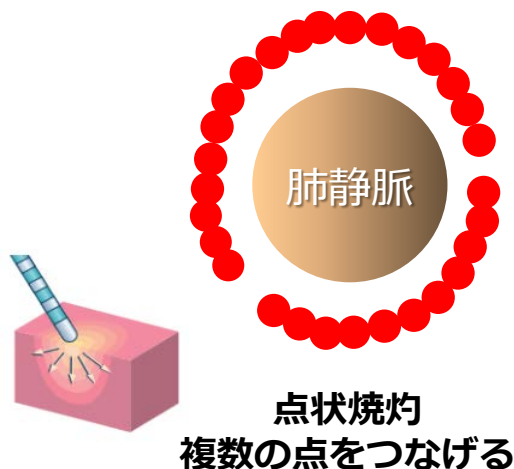
内視鏡画像

治療分野も強化、さらに成長力を高める

EP/アブレーション '19/3 新商品 HeartLight③

バルーンテクノロジーが肺静脈隔離術を簡便に

RFカテーテル



時間がかかる
ギャップが出来やすい

クライオバルーン
(他社)



短時間で焼灼
全周を同一出力で焼灼
(部位による調整不可)

レーザーバルーン
(当社)



円周状 (30度円弧) 焼灼
部位毎の出力調整が可能

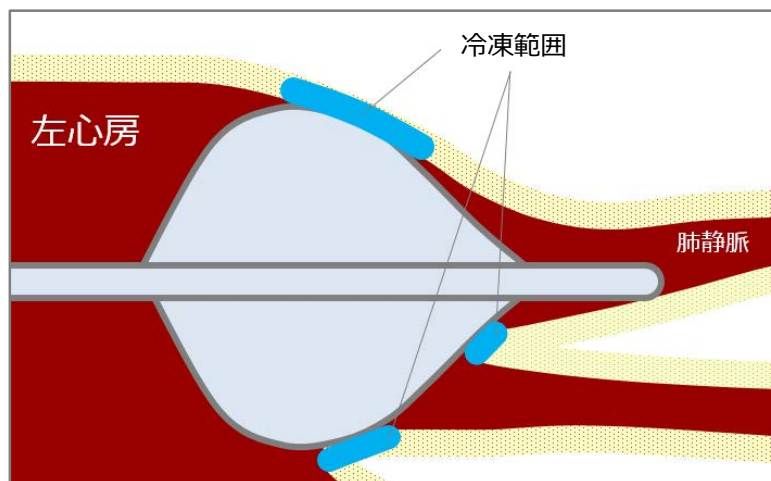
【肺静脈隔離とは】

心房細動のアブレーション治療の主要な治療方法。心房細動の原因となる異常興奮は、左心房につながる4本の肺静脈から発生することが多く、肺静脈の周りを円周上に焼灼し、肺静脈からの興奮が心房に伝わらないように隔離する治療方法です。

EP/アブレーション '19/3 新商品 HeartLight④

レーザー焼灼による正確かつ安全性の高い治療

クライオバルーン（他社）

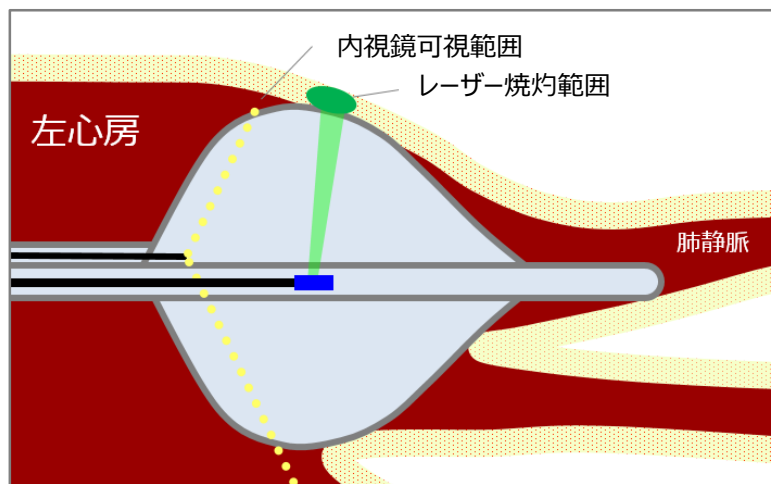
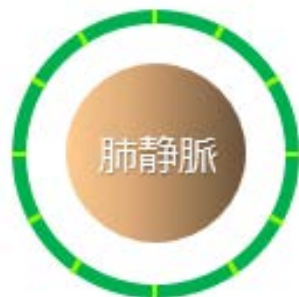


バルーンに接した部位は
無作為に冷凍焼灼される

⇒意図しない部位の焼灼

⇒部位毎に薄さが異なる
肺静脈への調整不可

レーザーバルーン（当社）



- ・レーザーで選択的に焼灼。
- ・30度の円弧毎に出力調整が可能

⇒焼灼部位、レベルを
完全にコントロール

外科関連 '18/3 2Q累計実績

人工血管関連が伸長

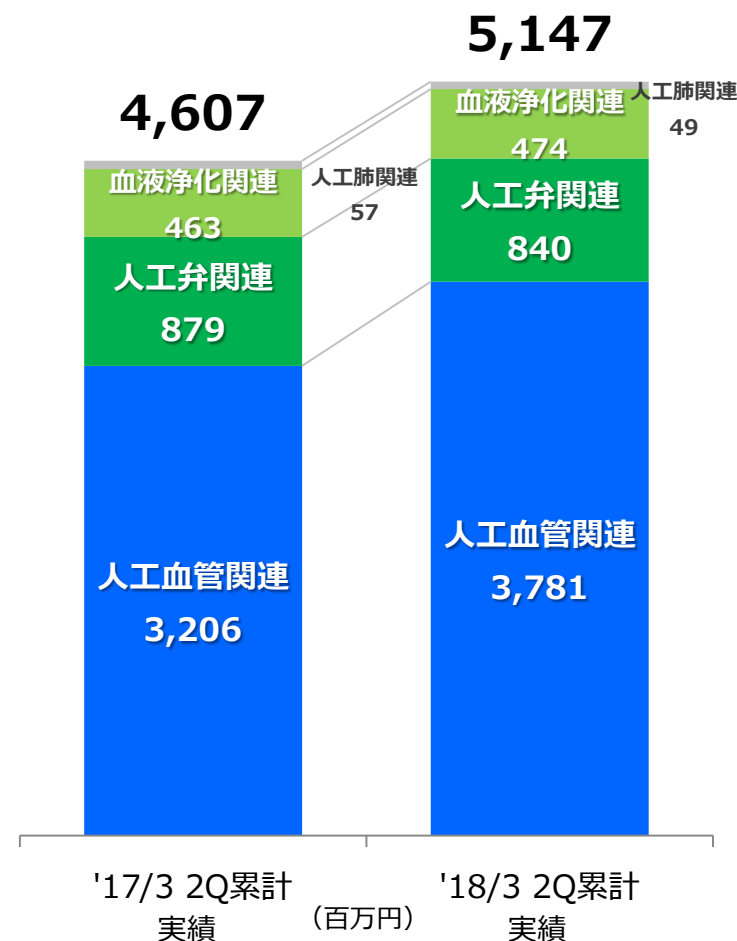
前年同期比 +11.7%

- 人工血管関連が好調

- 腹部用ステントグラフト
「AFXステントグラフトシステム」
- オープンステントグラフト
オンリーワン製品
「J-Graft Frozenix」が寄与

- 人工弁関連は減少

- 機械弁市場は縮小傾向
- 生体弁はTAVIの影響もあり微減



外科関連 '18/3 通期見通し

人工血管関連が引き続き伸長

前期比 +10.1%

- 人工血管関連

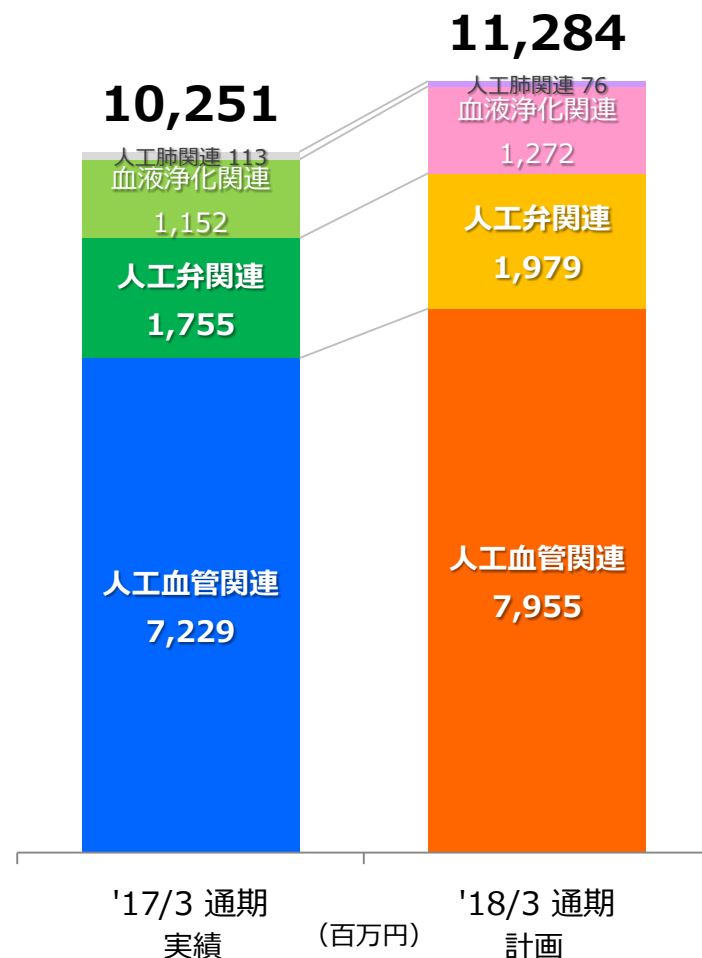
- 全般に冬季は症例数が増加する傾向

- 腹部用ステントグラフト

- 新商品「AFX2」フルリリース
- さらなるシェア獲得目指す

- オープンステントグラフト

- 「J-Graft FROZENIX」
- 引き続き高い成長を見込む
- 海外市場への進出目指す



外科関連 '18/3 通期見通し

開 胸 手 術		経 皮 的 治 療	
自 社 製 品		仕 入 商 品	
人 工 血 管	オープンスtentグラフト	胸部用stentグラフト	腹部用stentグラフト
J-Graft	J-Graft FROZENIX	RELAY Plus	AFX
日本ライフライン社製		Bolton Medical社製	Endologix社製
	 2014/7発売 ONLY ONE	 2013/5発売	 2016/1発売 ↓

AFXは本年12月に後継品のフルリリースを開始予定

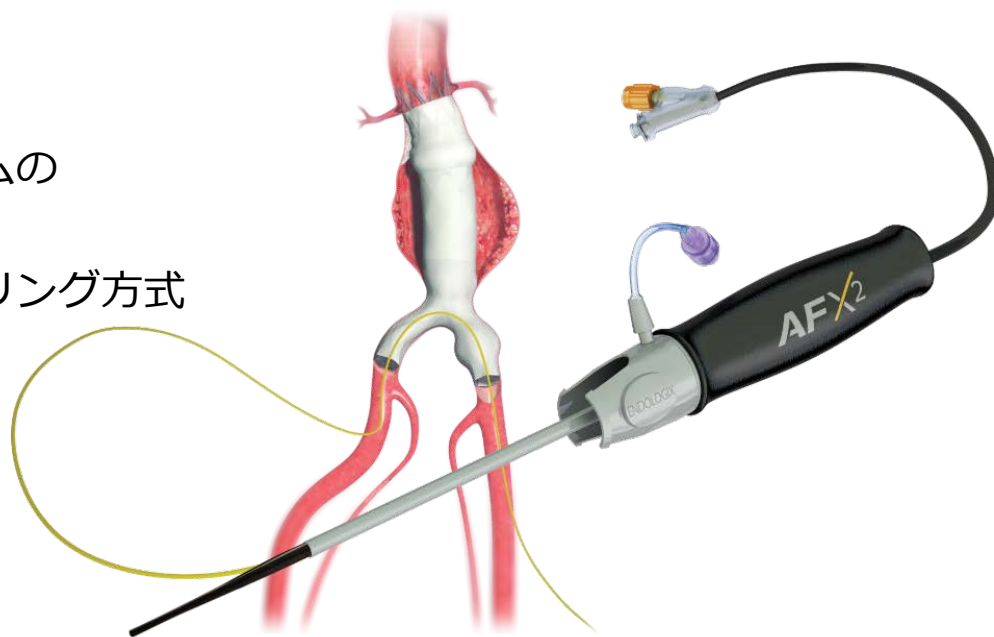
外科関連 '18/3 通期見通し

腹部用ステントグラフトは改良品を導入

- 「AFX2ステントグラフトシステム」
- デリバリーシステムの改良により、簡便な手技を実現
- 本年12月 フルリリース予定

特長

- ・ 対側ワイヤーとデリバリーシステムの一体化により操作手順が減少
- ・ 血液の漏れを抑制する独自のシーリング方式
- ・ 解剖学的固定が可能な一体構造



腹部用ステントグラフト「AFX2ステントグラフトシステム」

外科関連 '18/3 通期見通し

自社製品の海外展開を図る

「J-Graft FROZENIX」

●欧州

- 本年中のCEマーク取得を見込む
- 4Q イタリアにて上市予定
- 順次、欧州各国への展開を予定

●台湾

- 本年11月に台湾で保険償還取得済み
- 4Q 上市予定



オープンスtentグラフト
「J-Graft FROZENIX（ジェイ・グラフト
フローゼニクス）」

外科的治療の低侵襲化ニーズに応える

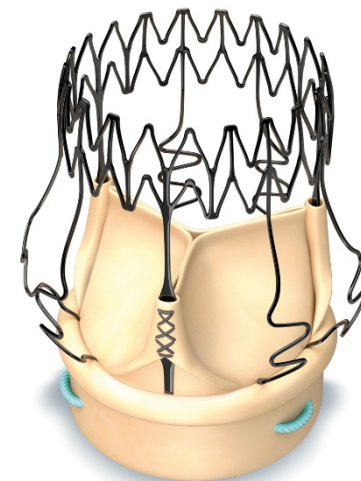
外科関連 '19/3 新商品 PERCEVAL^①

国内初のスーチャレス生体弁

- 「PERCEVAL」
- LivaNova社（英）製品
- 3Q 薬事承認取得を目指す
- '19/3上期に上市予定

特長

- 縫着が不要 手技の効率化・時間短縮化
- 弁リングの無い構造による優れた血行動態
- 複合手術、MICS*（小切開手術）に最適



スーチャレス生体弁
「PERCEVAL（パーシバル）」

TAVI*とは異なる独自市場を創出

*MICS : Minimally Invasive Cardiac Surgery 小切開心臓手術

*TAVI : Transcatheter Aortic Valve Implantation 経カテーテル的大動脈弁植え込み術

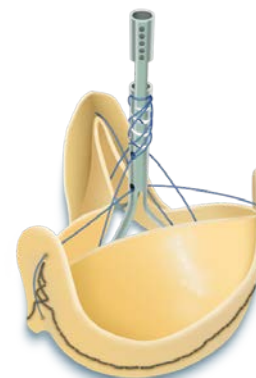
外科関連 '19/3 新商品 PERCEVAL®②

他社にない豊富な生体弁ラインナップ



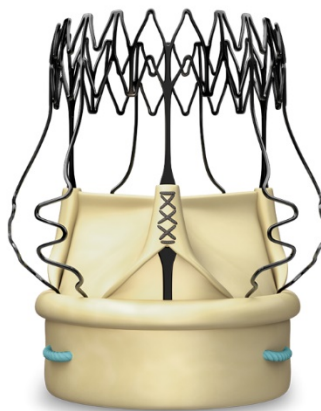
ステント生体弁
「CROWN」

汎用性の高い主力商品



ステントレス生体弁
「SOLO」

手技の難易度は高いが、
ステントがなく血行動態に優れる

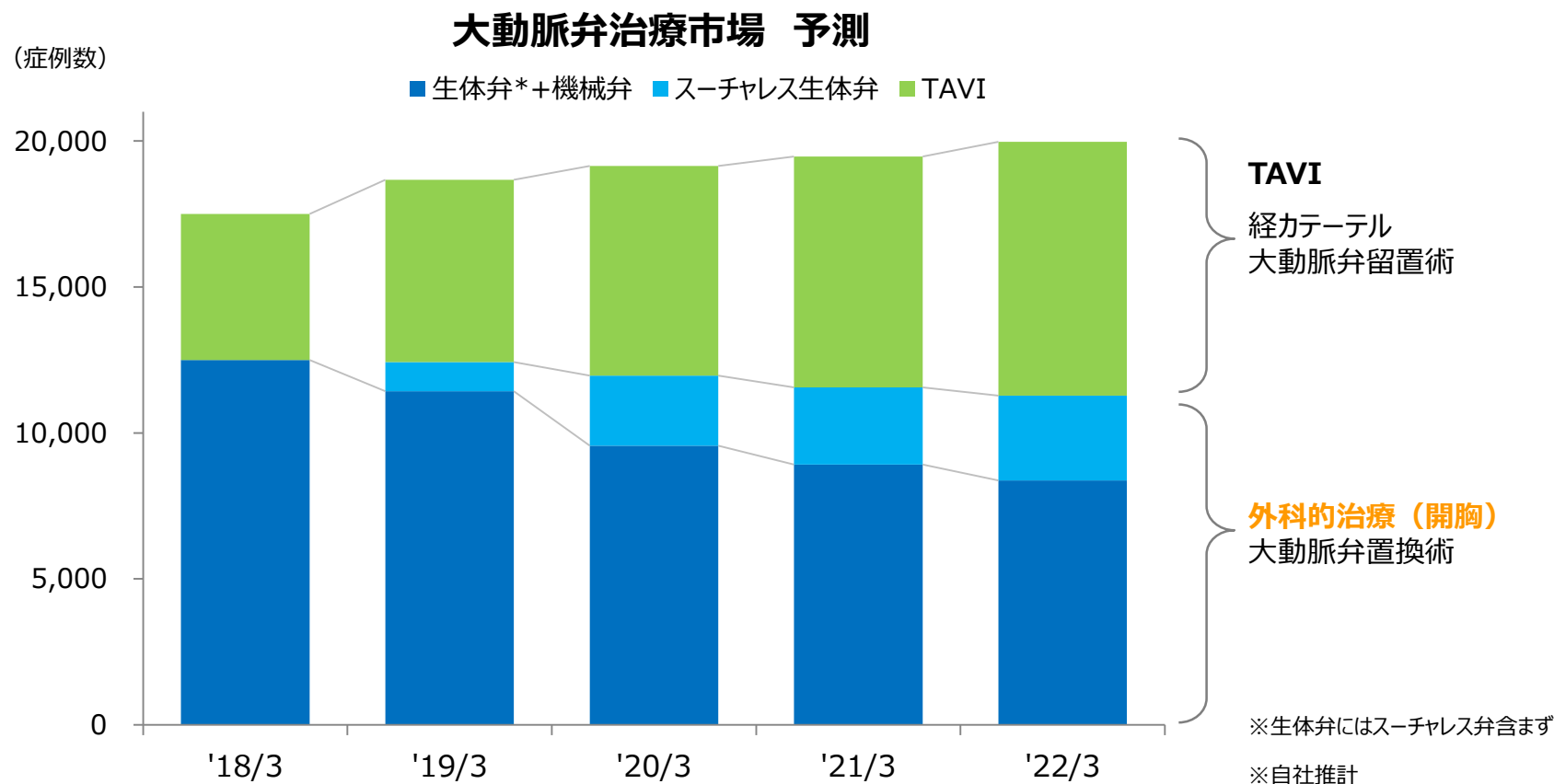


スーチャレス生体弁
「PERCEVAL」

優れた血行動態と、簡便な手技を両立

外科関連 '19/3 新商品 PERCEVAL[®]③

PERCEVALを導入し、スーチャレス生体弁の拡大を図る



外科的治療において5年後シェア25%超を目指す

インターベンション '18/3 2Q累計実績

貫通用カテーテル等が寄与

前期比 +12.4%

• バルーン

- 末梢用バルーンカテーテルが伸長
- 「MASTULY」

• 貫通用カテーテル

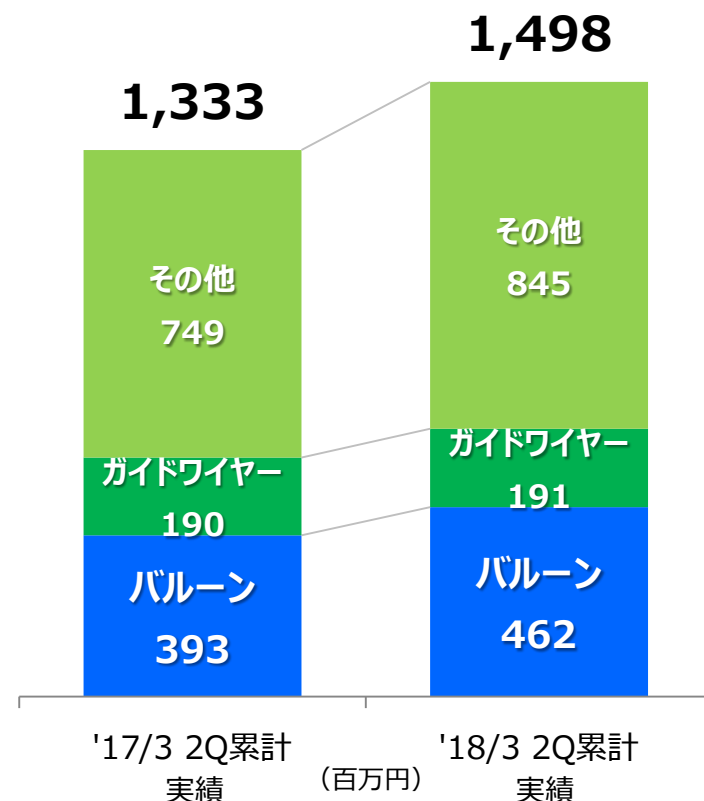
- 「GuideLiner」が引き続き増加

• 心房中隔欠損閉鎖器具

- 「Figulla Flex II」



「Figulla Flex II」

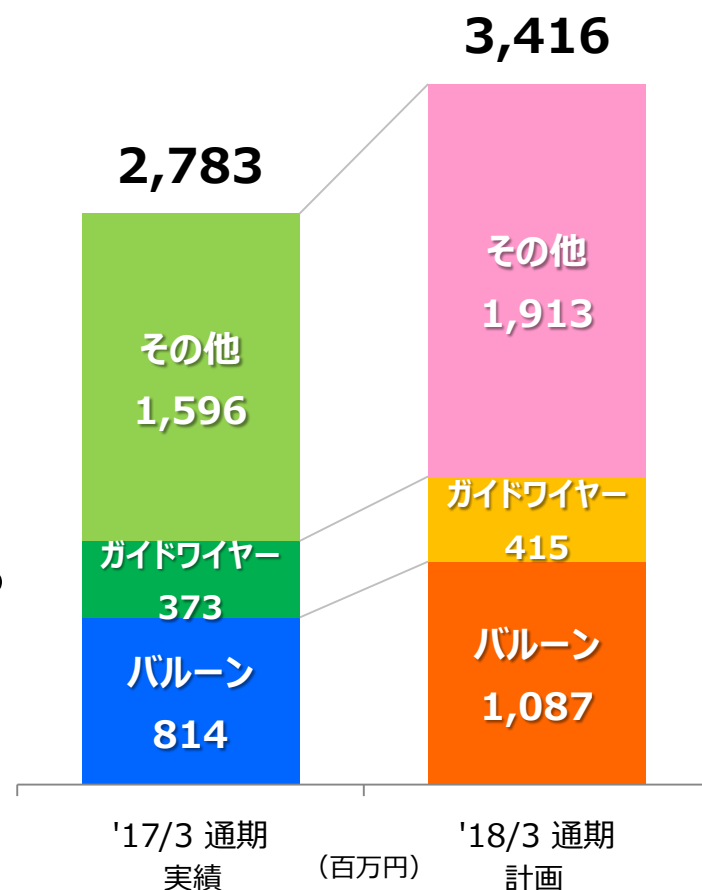


インターベンション '18/3 通期見通し

大型新商品DES「Orsiro」4Q上市予定

前期比 +22.7%

- 末梢用バルーンカテーテル
 - 「MASTULY」 拡販に努める
- 貫通用カテーテル
 - 「GuideLiner」 は堅調な見通し
- 心房中隔欠損閉鎖器具
 - 「Figulla Flex II」 の一層の普及を図る
- 薬剤溶出型ステントを導入



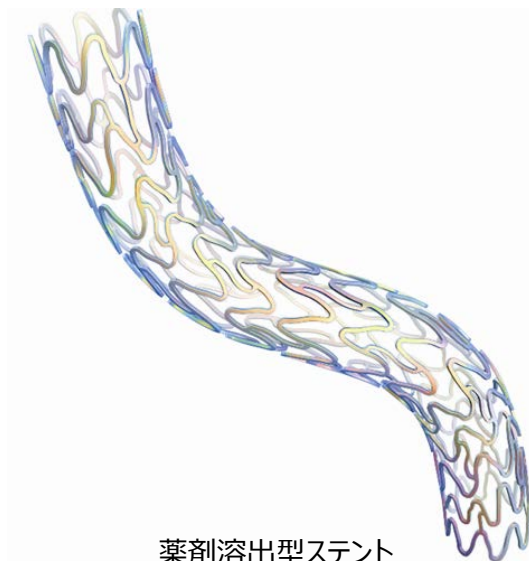
インターベンション '18/3新商品 DES①

薬剤溶出型ステント（DES）を導入

- 「Orsiro」
- BIOTRONIK社（独）製品
- 生体吸収性ポリマーの第3世代DES
- 4Qに承認取得し販売開始を予定
- '19/3期 シェア15%以上を目指す

特長

- ・ 世界最薄のストラットが再狭窄と血栓を抑制
- ・ ナノコーティングが金属イオンの溶出を防ぐ
- ・ 極めて高い耐久性

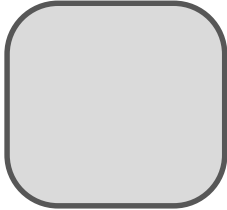
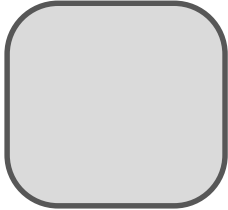


薬剤溶出型ステント
「Orsiro（オシロ）」

競争力ある商品でDES市場へ参入

インターベンション '18/3新商品 DES②

1. 世界最薄ストラットによる再狭窄抑制と血栓防止

生体吸収性ポリマー 第3世代DES ストラット厚比較*				
製品A	製品B	製品C	製品D	Orsiro
				
120 μm	120 μm	80 μm	79 μm 3.0-3.5mm	60 μm $\varnothing \leq 3\text{mm}$

* GG Stefanini, M Taniwaki, S Windecker, Coronary stents: novel development, Heart doi:10.1136/heartjnl-2012-303522

2. 極めて高い耐久性

- Orsiroは約10年相当（4億回）の屈曲試験で破損ゼロ
- 競合製品Fは9カ月以内に2.9%が破損*

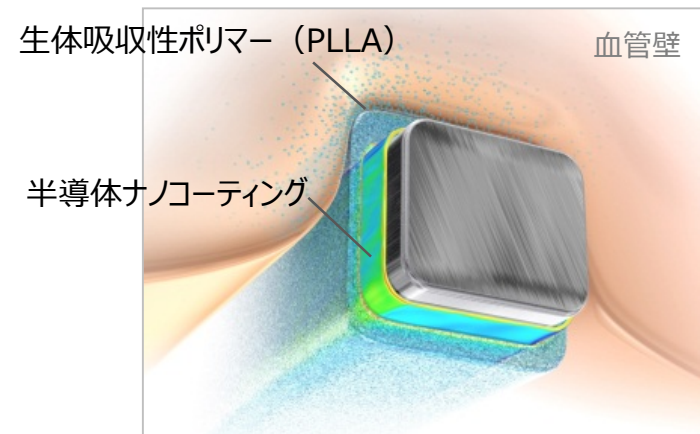
*Kuramitsu et al, Circ Cardiovasc Interv. 2012;5:663-671.

薄さと強さを高次元で両立、再狭窄を防ぐ

インターベンション '18/3新商品 DES③

3. ナノコーティングが金属イオン溶出を防ぐ

- 金属イオンは長期的に冠動脈に悪影響を与えるおそれ
- ナノコーティングが溶出を98%防止



4. 臨床試験が示す優位性

- 臨床試験 「BIOFLOW-V」
- 「Orsiro」はシェアトップクラスの競合製品Fに対し、初めて統計学的に優位性を示した製品
- 結果は医学誌Lancetにも掲載

【臨床試験 BIOFLOW-V】

- ◆主要エンドポイント
12ヵ月時点の標的病変不全
Orsiro群 52/833例 (6.2%)
競合品F群 41/427例 (9.6%)

試験に裏付けられた性能でシェア獲得を目指す

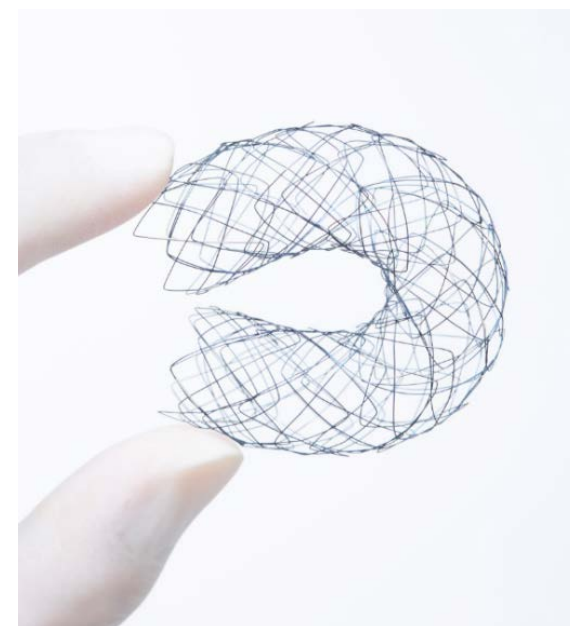
インターベンション '18/3新商品 大腸ステント

国産初の大腸ステントを発売

- 「Jentlly」
- 本年6月限定販売、4Qフルリリース開始
- 自社製品
- オープンステントグラフトの技術を他領域に生かす

特長

- ・ 最適な拡張力による安全性
- ・ 屈曲部位への高い追従性



大腸ステント「Jentlly（ジェントリー）」

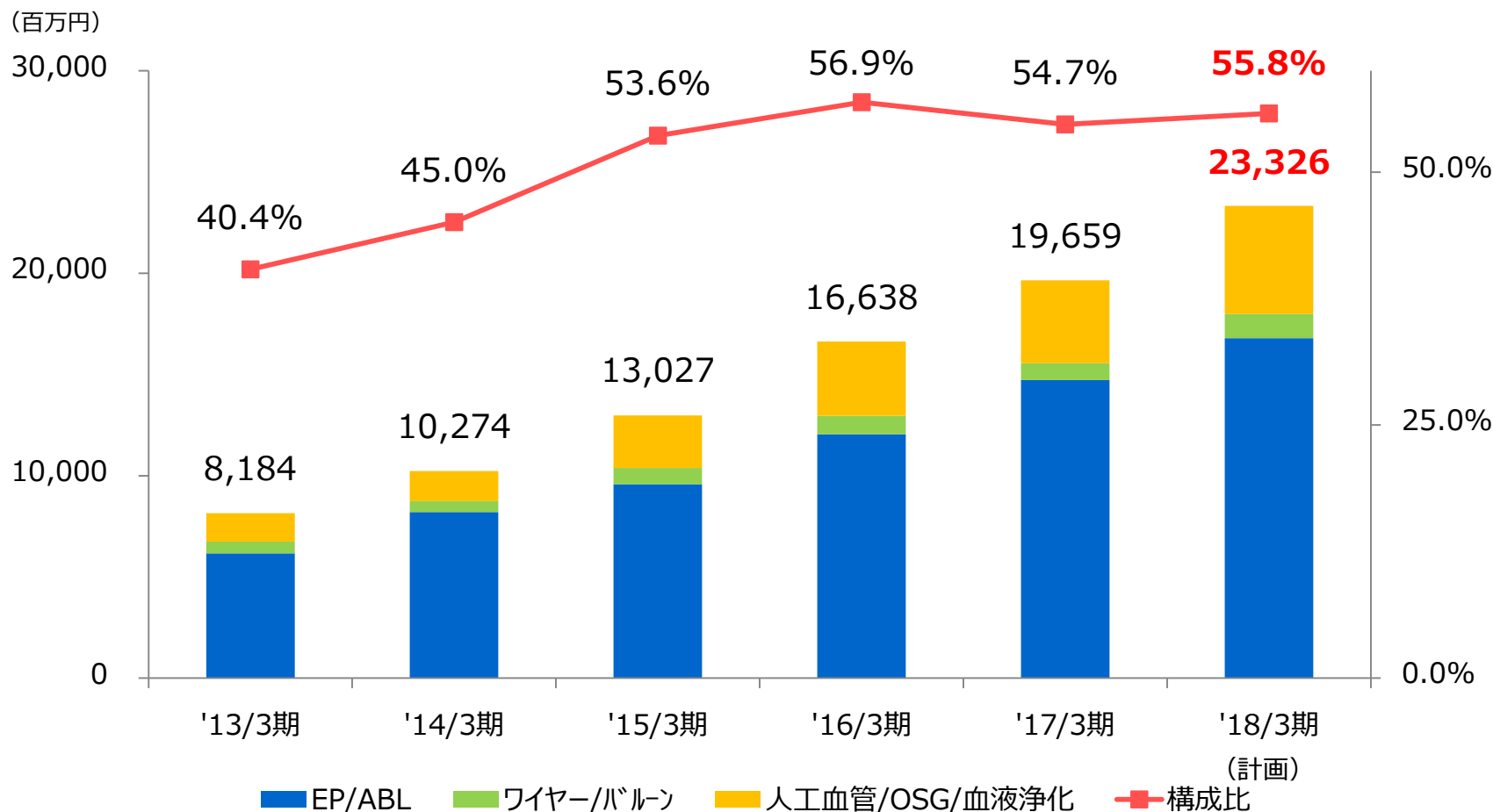
【大腸ステントとは】

悪性腫瘍による大腸の狭窄・閉塞部位をステントにより拡張し、外科手術までの待機処置や根治的手術が困難な患者に対する姑息的治療に用いられる。

他領域への事業展開として消化器領域へ参入

自社グループ製品売上高

- ・ 自社製品の成長が順調に続く
- ・ 仕入商品の伸長により、上期の自社製品比率は54.8%



※ 自社グループ製品は、単体売上高に占める自社グループ製品の比率。'18/3より血液浄化を含める

4. 中期経営計画の進捗報告

代表取締役社長

鈴木 啓介

中期経営計画 進捗報告①

● 中期経営計画 公表後の状況 (*5/31公表)

① EP/ABLは計画を上回り推移

- ・AF症例数は依然として高い伸びを示す '18/3 1H 前年同期比+20%

② 新商品の上市時期の遅れ

- ・HeartLight、PERCEVALが'18/3期4Qから'19/3期1Hへ

③ 胸部ステントグラフトに関する長期戦略

- ・テルモ社とのボルトンメディカル社製品の延長契約
- ・エンドロジックス社との共同研究開発及び独占販売契約

④ リズムデバイス事業

- ・LivaNova社によるCRMビジネスに関する戦略的オプション検討発表
⇒短期的影響はなく、長期的にも当社CRM販売力は評価されることを想定

中期経営計画 進捗報告②

● 中期経営計画 公表後の状況 (*5/31公表)

⑤ 海外販売に向けた取り組み

- ・オープンスtentグラフト CEマーク取得遅れるも年内取得見通し、台湾は価格取得

⑥ 新領域の開拓

- ・大腸stentの本格販売開始4Q、さらに他領域も検討

⑦ DES販売見通しの変更

- ・論文での高い評価を受け、目標シェアを10%から15%に変更

⑧ 海外生産体制の強化

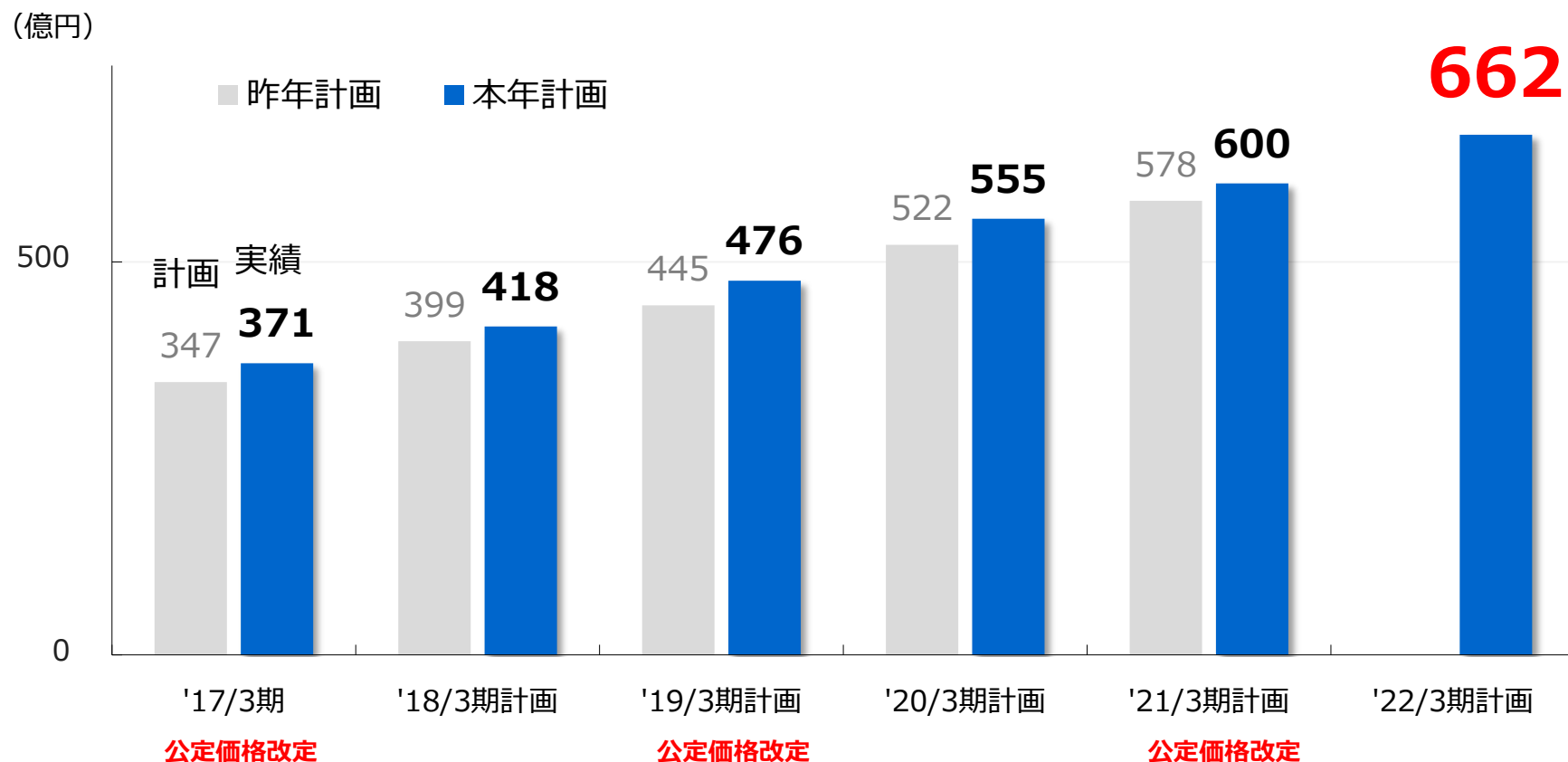
- ・マレーシア工場の建設検討（当初計画に含まず）

中期経営計画 目標

【再掲】 2017年5月31日開示資料

2022年3月期

連結売上高**662億円**、営業利益率**25%**を目指す



※計画値には上市時期が特定されていない商品/製品は含まない

中期経営計画 見通し

当社中計はローリングにより毎年更新

来年5月の更新では中期経営計画を上方修正し、

'19/3期は

売上高500億円以上を目指す



... for Patient Comfort.

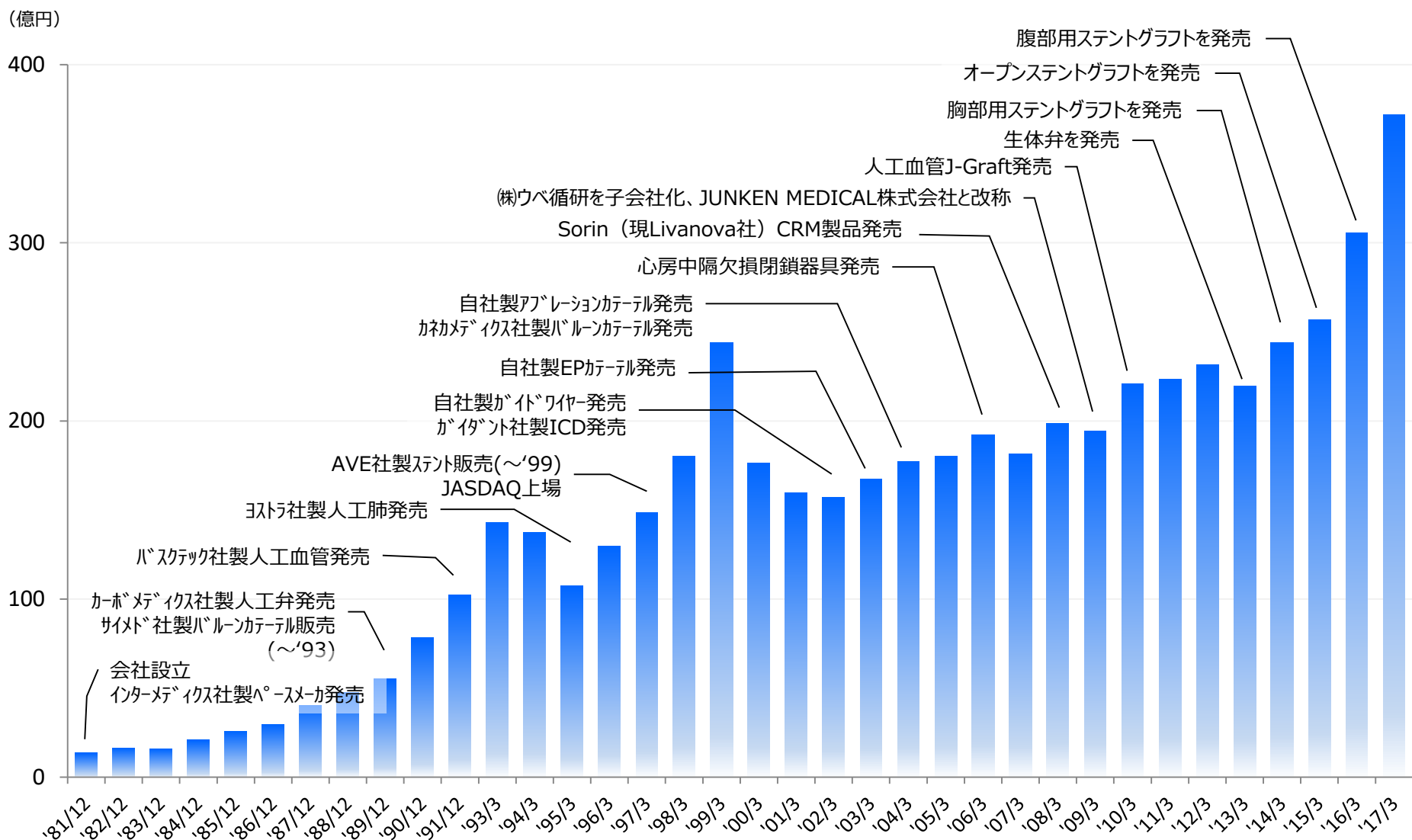
JLL Japan Lifeline

会 社 概 要

会社概要

商	号	日本ライフライン株式会社
代	表	代表取締役社長 鈴木啓介
本	社	東京都品川区東品川2-2-20 天王洲郵船ビル
設	立	1981年2月6日
株	式	東証一部
証	券	コード 7575
事	業	内容 医療機器の輸入、製造および販売
資	本	金 2,115百万円
従	業	員 数 連結897名/単体807名（2017年9月末現在）
事	業	所 営業拠点45ヶ所（国内44ヶ所、海外1ヶ所）、羽田ロジスティックスセンター、リサーチセンター、戸田ファクトリー、小山ファクトリー、市原ファクトリー、天王洲ACCADEMIA（研修センター）（2017年9月末現在）
連	結	子 会 社 SYNEXMED（HONG KONG）LTD.、心宜医疗器械（深圳）有限公司

当社沿革と売上高推移



事業領域

当社は創業以来、不整脈や心筋梗塞等の心疾患を治療するための医療器具を扱っており、事業領域はリズムデバイス、EP/アブレーション、外科関連、インターベンションの4つに大別されます。

リズムデバイス

不整脈（心臓の拍動が正常よりも遅くなるまたは早くなる状態）を治療する、主に体内植込み型の器具を扱います。

リズムデバイス

心臓ペースメーカー
ICD
CRT-D
AED

外科関連

本来の機能が失われてしまった血管や、心臓の弁を、外科手術により人工の器官に置き換え、治療するための器具を扱います。

EP/アブレーション

EPカテーテル
心腔内除細動カテーテル
アブレーションカテーテル
高周波心房中隔穿刺心針

心臓循環器

外科関連

人工血管
オープンステントグラフト
ステントグラフト
人工心臓弁・弁輪
血液浄化関連

インターベンション

ガイドワイヤー
バルーンカテーテル
貫通用カテーテル
心房中隔欠損閉鎖器具

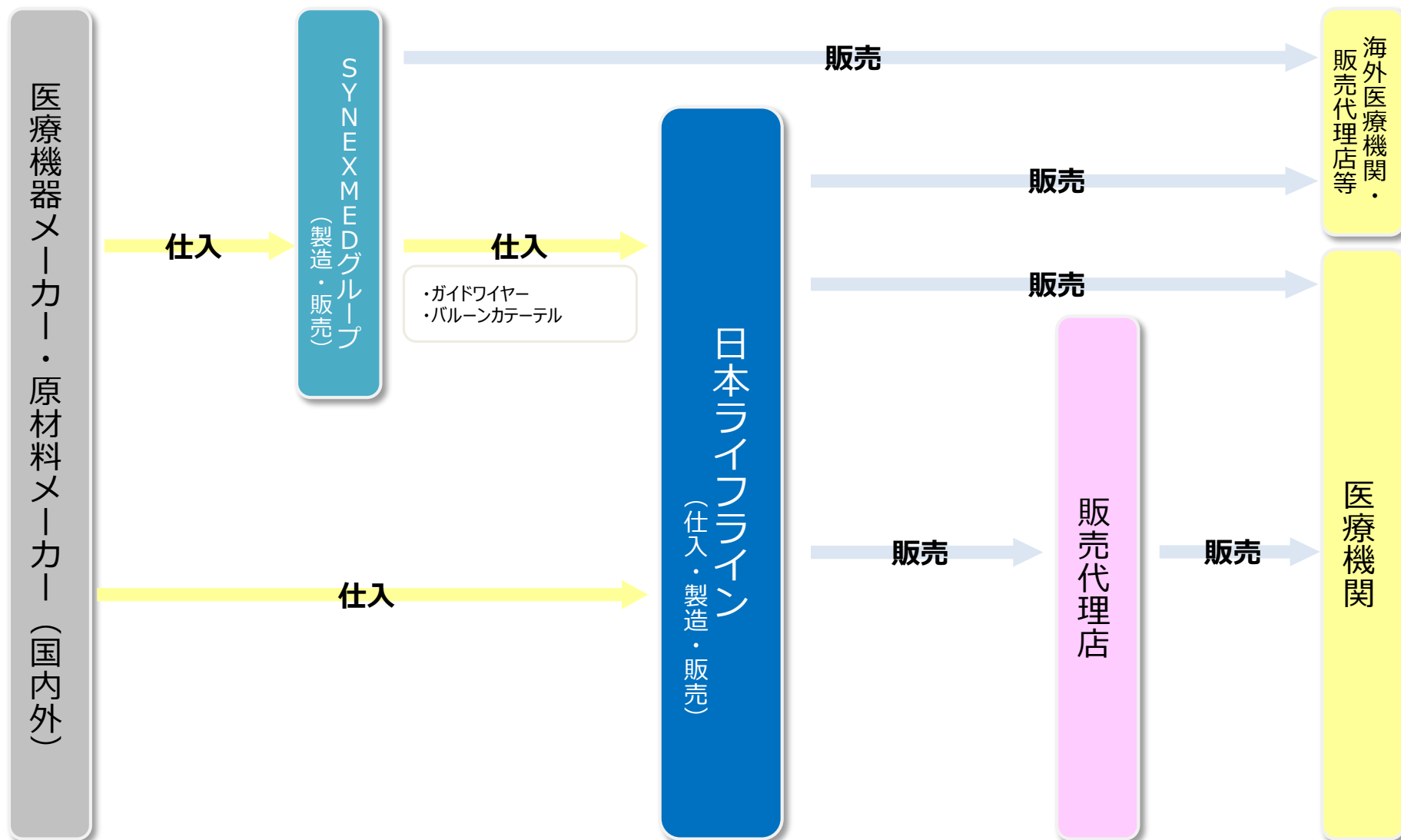
EP/アブレーション

不整脈の検査や治療を行うための、ディスプレイポータブル式の電極のついたカテーテル（細い管）を扱います。

インターベンション

カテーテル（細い管）を皮膚を通して血管に挿入し、心筋梗塞等の治療を行う器具を扱います。外科手術に比べ、患者さんへの負担が小さい治療法です。

事業の系統図



商品紹介 リズムデバイス

心臓ペースメーカー

(LivaNova社製)



心臓の拍動が正常よりも遅くなる不整脈（徐脈）に対して、人工的に電気刺激を与えることで拍動を保ちます。

心臓の拍動が異常に早まる不整脈（頻脈）のうち、致死性の不整脈である心室細動の発生を検知し、電気ショックを与えることで、拍動を正常な状態に戻します。

ICD（植込み型除細動器）

(LivaNova社製)



CRT-D（除細動機能付き両心室ペースメーカー）

(LivaNova社製)



重症心不全に対して、心臓の左右両方の心室に電気刺激を与えることで、心臓の同期不全を整えポンプ機能を改善します。またICDと同様に除細動の機能も合わせ持っています。

心室細動などにより心臓が突然停止した際に、電気ショックを与えることで、拍動を正常な状態に戻します。操作が簡単なため、一般の方も使用することができます。

AED（自動体外式除細動器）

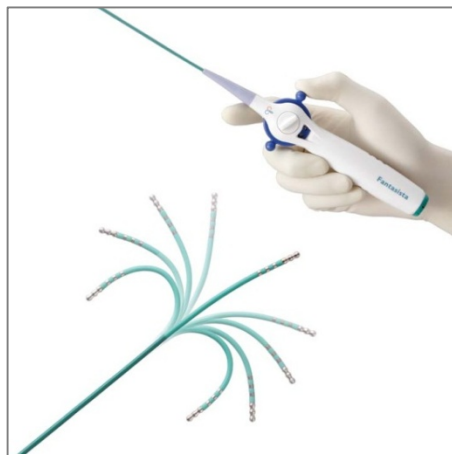
(NANOOMTECH社製)



商品紹介 EP/アブレーション

アブレーションカテーテル

(自社製品)



頻脈の原因となる心臓内の異常な電気刺激の経路を、カテーテル先端部の電極から流す高周波電流で焼き切ることにより治療します。

不整脈の診断や治療方法の適応を判断するための検査に用いられます。カテーテル先端に電極がついており、心臓内の電位を測定したり、不整脈を誘発させることで原因を特定します。

EP（電気生理用）カテーテル

(自社製品)



心腔内除細動カテーテル

(自社製品)

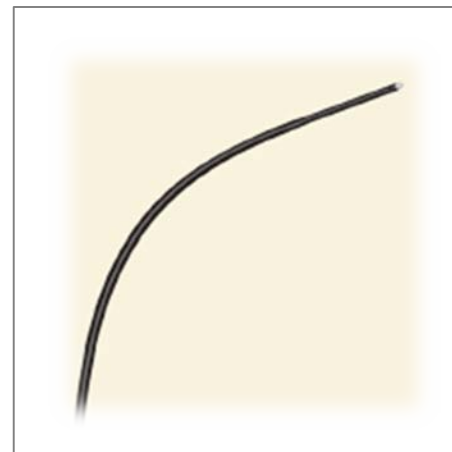


アブレーション治療の際に発生する心房細動に対し、心腔内で除細動を行うことにより、低侵襲に心房細動を停止させます。またEPカテーテルとしての診断機能も合わせ持っています。

アブレーション治療などの際に、左右の心房の間にある壁（心房中隔）に、カテーテルを通すための穴を高周波により開ける際に使用します。

高周波心房中隔穿刺針

(BAYLIS MEDICAL社製)



商品紹介 外科関連

人工心臓弁

(LivaNova社製)



心臓弁が十分に開かない、また完全には閉じないなど、正常な血流を保てなくなった場合に、人工心臓弁に置き換え、本来の機能を回復させます。

心臓弁の疾患に対し、人工心臓弁に置き換えずに、自己の弁を温存し縫合等により治療する際に使用します。

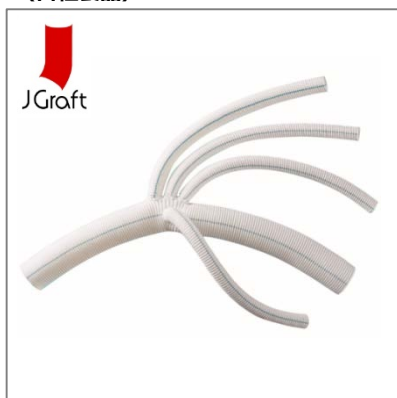
人工弁輪

(LivaNova社製)



人工血管

(自社製品)



開胸手術により動脈瘤などで痛んだ血管を切り取り、人工血管に置き換え治療します。

オープンスtentグラフト

(自社製品)



大動脈に挿入し拡張することにより血管に固定します。片側の吻合が不要なため、開胸手術を行うものの低侵襲に大動脈瘤の治療を行います。

stentグラフト

(BOLTON MEDICAL社製)



開胸手術を行うことなく、足の付け根の血管からカテーテルを通じて、治療部位に留置し大動脈瘤を治療します。

商品紹介 インターベンション

バルーンカテーテル

(自社製品)



心臓の筋肉に酸素や栄養を送る血管（冠動脈）が詰まることが原因となる心筋梗塞や狭心症の治療に用いられます。血管の詰まった部分で風船（バルーン）を拡張させ、再度血流を確保します。

バルーンカテーテルを血管の詰まった部分に導くために用いられます。ガイドワイヤーを血管の詰まった部分の先まで通過させ、これに沿ってバルーンカテーテルを進めます。

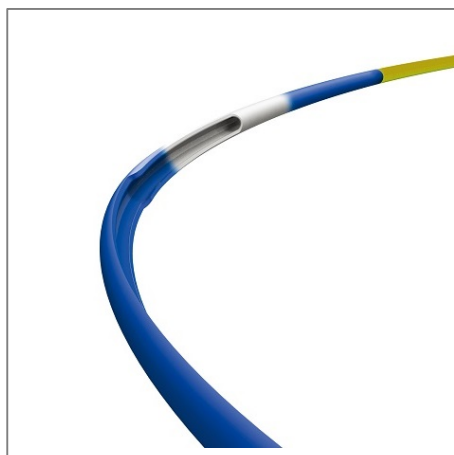
ガイドワイヤー

(自社製品)



貫通用カテーテル

(Vascular Solutions社製)



バルーンカテーテルやステント等を冠動脈の治療部位へ送り届ける際に、ガイディングカテーテルをサポートし、手技をスムーズかつ効率的に行うために用います。

先天的に心臓の左右の心房を隔てる壁に穴が開いている疾患（心房中隔欠損症）を、外科手術を行うことなくカテーテルを用いて閉鎖栓という円盤状の器具で塞ぎ治療します。

心房中隔欠損閉鎖器具

(Occlutech Holding AG社製)



ご注意事項

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でない事項は、当社の将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。特に、商品や製品の導入に係る、治験および薬事承認に係る事項、また発売時期につきましては、過去の経験や入手可能な情報から得られた当社の予測であります。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要因の影響により、本資料記載の見通しと異なる可能性がありますので、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ先

日本ライフライン株式会社
経営戦略部

TEL: 03-6711-5214

E-Mail: ir@jll.co.jp

URL: <http://www.jll.co.jp>